

湖国の感動 未来へつなぐ



わたSHIGA輝く国スポ・障スポ

第79回国民スポーツ大会・第24回全国障害者スポーツ大会

2025



こにゃん®



【速報はこちら】

第79回国民スポーツ大会

剣道競技会

2025年9月29日(月) ▶ 2025年10月1日(水)

湖南省総合体育館

【主催】 公益財団法人日本スポーツ協会 文部科学省 滋賀県
公益財団法人全日本剣道連盟 湖南省

国民スポーツ大会



国民スポーツ大会(国スポ)は、広く国民の間にスポーツを普及し国民の体力向上を図るとともに、地方スポーツの振興と地方文化の発展に寄与することを目的として、毎年開催される国内最大の総合スポーツ大会です。

都道府県対抗で行われる正式競技・特別競技・公開競技のほか、年齢・性別・障害のあるなしを問わず、誰もが参加することができるデモンストラーションスポーツが実施されます。

第79回国民スポーツ大会

大会愛称

わたSHIGA輝く国スポ

選手、ボランティアをはじめ、滋賀県で開催するこの大会に関わるすべての人が、様々な場面で主役として光り輝き、夢や感動、連帯感を共有できる大会を目指します。

大会スローガン

湖国の感動 未来へつなぐ

「琵琶湖」を擁する湖国滋賀で生まれた感動が、この大会に関わるすべての人の心に刻まれ、明日への活力、未来への希望として将来にわたって引き継がれるようにとの願いが込められています。

大会マスコットキャラクター

琵琶湖に生息する固有種「ビワコオオナマズ」をモチーフにしたキャラクターです。



■ キャットフィー

どんくさいわりにチャレンジ精神が旺盛で何事にも一生懸命。子ども好きで人を楽しませることが大好きです。



■ チャットフィー

「キャットフィー」の幼なじみで、昔から仲の良い友達です。泳ぐことは得意ですが、陸のスポーツは少し苦手で「キャットフィー」に教えてもらっています。

「キャットフィー」と「チャットフィー」を合わせて「キャッチ」。人の心をキャッチする、という意味が込められています。

目 次

あいさつ

第79回国民スポーツ大会会長 公益財団法人日本スポーツ協会会長	遠 藤 利 明 … 1
文部科学大臣	あ べ 俊 子 … 2
公益財団法人全日本剣道連盟会長	真 砂 威 … 3

歓迎のことば

わたSHIGA輝く国スポ・障スポ実行委員会会長	滋賀県知事	三日月 大 造 … 4
わたSHIGA輝く国スポ・障スポ湖南市実行委員会会長	湖南市長	松 浦 加代子 … 5
一般財団法人滋賀県剣道連盟会長		中 野 正 堂 … 6

国民スポーツ大会天皇杯・皇后杯授与規程	7
国民スポーツ大会会長トロフィー授与規程	8
大会役員	9
競技会役員	13
競技役員	15
審判員	17
競技補助員・ボランティア・競技会係員	18
実施要項	
総則	19
剣道競技（競技別実施要項）	20
式典次第	24
競技日程・諸会議日程	25
試合タイムテーブル	27
組合せ表	28
剣道競技の見方	33
剣道の理念・修錬の心構え・指導の心構え	35
都道府県参加人員一覧表	36
参加選手・監督一覧	37
総合成績一覧表	49
ブロック大会参加状況	50
過去の成績一覧（栄光のあと）	51
関係機関連絡先一覧	59
競技会場・練習会場案内図	60
競技会場マップ・競技会場案内図	61
全日本剣道連盟ならびに地方代表団体一覧	66

あ い さ つ



公益財団法人日本スポーツ協会

会 長 遠 藤 利 明

約400万年の歴史を持つ日本最大で最古の湖である琵琶湖を中心に雄大な風景が広がり、古くから日本の文化や経済の先進地として栄えたここ滋賀県において、第79回国民スポーツ大会が開催されますことは、誠に喜ばしい限りです。

大会愛称である「わたSHIGA輝く国スポ」のとおり、大会に関わる全ての方々が主役となり、光り輝くことができる大会となることを願っております。

スポーツは、目標に向かっての努力と達成感、そして観戦する人をワクワクさせ、楽しく、心を動かすものであるからこそ、人々を、社会を元気にする力を持ちます。

本年6月、14年ぶりに改正されたスポーツ基本法では、スポーツを「する」「みる」「ささえる」に加え、「集まる」「つながる」として明示されています。

厳しい予選を勝ち抜き、郷土の代表として集まったアスリートの皆様には、フェアプレーを通じて友情を深め、つながり、スポーツが楽しいものであることを体現いただき、開催地の皆様とも交流を深め、全国にスポーツの力と滋賀県の魅力を発信する伝道者になっていただければ幸いです。

さて、昭和21（1946）年にスタートした「国民体育大会」は、昨年から「国民スポーツ大会」へ名称を変えて新たなスタートを切るなど、大きな変革期にあります。

日本スポーツ協会では、本年3月、「今後の国民スポーツ大会の在り方を考える有識者会議」から示された「提言」に基づき、国民の皆様がこれまで以上にワクワクし持続可能な魅力ある大会となるよう、様々な改革に取り組んでいくこととしています。

結びに、本大会の開催にあたり、長年諸準備にご尽力いただきました、地元滋賀県をはじめ関係の皆様方のご支援、ご協力に対し心から深く感謝申し上げます。

あいさつ



文 部 科 学 大 臣

あ べ 俊 子

天皇皇后両陛下の御臨席を仰ぎ、ここ滋賀県において第79回国民スポーツ大会「わたSHIGA輝く国スポ」が盛大に開催されますことを、誠に喜ばしく存じます。

滋賀県は、日本最大の湖である「琵琶湖」、四季折々の表情を見せる「伊吹山」等、美しく彩りある豊かな自然の魅力にあふれ、世界文化遺産である「比叡山延暦寺」や国宝「彦根城」等、歴史と文化が息づく県です。

昭和56年のびわこ国体以来44年ぶりの滋賀県での開催となり、「湖国の感動 未来へつなぐ」をスローガンに、県全域を舞台に熱戦が繰り広げられます。

また、本大会は、様々な場面で環境に配慮した取組を行い、スポーツの力を活用し、持続可能な社会づくりに貢献していくすばらしい大会となっています。「わたSHIGA輝く国スポ」が、国民に夢と感動、連帯感を共有できる大会、また、開催地である滋賀県の活性化に資する大会となりますことを心から願っております。

郷土の代表として参加される選手の皆さんが、これまで積み重ねてこられた練習の成果を思う存分発揮され、我が国の国際競技力の向上が図られるとともに、この機会に全国の仲間や滋賀県民の皆さんとの交流の輪を広げられ、思い出に残る大会となりますことを期待しております。

昨年度は、パリオリンピック・パラリンピック競技大会が、今年度は東京2025世界陸上競技選手権大会、第25回夏季デフリンピック競技大会東京2025、ミラノ・コルティナ2026冬季オリンピック・パラリンピック競技大会が開催され、国民のスポーツへの関心はますます高まっているところです。

文部科学省としましても、アスリートや子供たちの活動の機会を確保し、スポーツの持つ力やすばらしさが社会の活力につながるよう関係の皆様と一丸となって取組を進めてまいります。

結びに、「わたSHIGA輝く国スポ」の開催に当たり御尽力いただいた地元滋賀県、会場となる各市町をはじめとする関係の皆様の御支援、御協力に対し、心から敬意と感謝の意を表しまして、御挨拶といたします。

令和7年7月31日

あ い さ つ



公益財団法人全日本剣道連盟

会 長 真 砂 威

さわやかな季節を迎え、全国都道府県を代表する精鋭が「湖南省総合体育館」に集い、第79回国民スポーツ大会「わたSHIGA輝く国スポ」剣道競技が開催されるにあたり、ご挨拶申し上げます。

各都道府県剣道連盟に於かれましては、予選会開催などご尽力をいただき、深く感謝申し上げます。

国民スポーツ大会は、国民の健康増進と体力の向上を図り、健全な国民生活の実現を目指すものとして戦後始まりました。剣道は、敗戦により活動が制限されていたこともあり、昭和30年第10回大会より、正式参加となりました。それ以来、永年に亘り本大会を目標にして、各都道府県において剣道の強化が行われることとなり、全国的なレベルアップに大きな役割を果たしております。

また、中学校体育の授業で武道が必修課目となり、剣道の魅力が多くの子どもたちに伝わることを期待しております。開催県・開催市町村においても剣道の好感度が上がり、剣道の良さを認識していただければと思います。

日本で培われた伝統文化である剣道は、心身を錬磨することによる人間形成の道であります。各層・各年代の選手が参加する剣道は、国民スポーツ大会の目指す生涯スポーツそのものであると言えます。これからも「剣道の理念」「剣道修錬の心構え」「剣道指導の在り方」念頭におき、剣道の普及発展を図るための諸施策を推進し、広く青少年の健全育成に寄与していく所存であります。

本大会に出場の選手の皆さんは、郷土の代表としての荣誉と、自己の名誉にかけて、日頃の修錬の成果を遺憾なく発揮され、剣道の伝承と発展に貢献されることを希望いたします。

結びに、本大会の運営にあたられました滋賀県・湖南省・滋賀県剣道連盟並びに関係各位のご尽力に対し、衷心より御礼申し上げますとともに感謝の意を表してご挨拶いたします。

歓迎のことば



わたSHIGA輝く国スポ・障スポ実行委員会会長

滋賀県知事 **三日月 大 造**

天皇皇后両陛下の御臨席を仰ぎ、全国から選手・役員の皆様をはじめ多くの方々をお迎えし、ここ滋賀県において「わたSHIGA輝く国スポ」を開催できますことは、この上ない喜びであり、県民を代表して心から歓迎申し上げます。

また、本大会の開催にあたり多大な御支援と御協力を賜りました関係者の皆様に心から感謝を申し上げます。

本大会は、「湖国の感動 未来へつなぐ」をスローガンに掲げ、年齢、性別、障害のあるなしを問わず、すべての人が様々な場面で主役として光り輝くとともに、大会を通じて湖国滋賀で生まれた夢や感動、連帯感が、大会に関わるすべての人の心に刻まれ、明日への活力、未来への希望として将来にわたって引き継がれることを目指しています。

大会における共生社会の実現に向けた取組や環境配慮の実践、さらには心のこもったおもてなしなど、長年培ってきた滋賀ならではの視点により、みんなが輝く大会にしていきたいと思います。

本県は、我が国最大の湖である琵琶湖をはじめとする豊かな自然環境や、古くから交通の要衝として栄えてきた歴史を有するとともに、先人が人と人、人と自然のつながりの中で育んできた文化が今も脈々と息づいています。是非、滋賀のリズムに触れていただき、心のリズムを整え、本県での滞在を楽しんでください。

選手の皆様方におかれましては、日頃の練習の成果を存分に発揮されますとともに、地域をこえた交流に触れ、本大会を思い出に残る素晴らしい大会にしていきたいと思います。

結びに、本大会に関わる皆様の御健勝と御多幸を心から祈念申し上げ、歓迎のことばといたします。

歓迎のことば



わたSHIGA輝く国スポ・障スポ
湖南市実行委員会会長

湖南市長 **松 浦 加代子**

第79回国民スポーツ大会「わたSHIGA輝く国スポ」剣道競技会を、全国各地から多くの選手・監督をはじめ、大会関係者の皆様をお迎えし、ここ湖南市で盛大に開催できますことは誠に喜ばしく、市民を代表し、心から歓迎申し上げます。

滋賀県での開催は、昭和56年開催の「びわこ国体」以来44年ぶりとなり、本市では剣道競技を開催いたします。本大会の開催に際し、本市に訪れるすべての方々を心のこもったおもてなしでお迎えできるよう、市民一丸となって取り組んでまいりました。

出場される選手の皆様には日頃の鍛錬の成果を存分に発揮され、熱い戦いを繰り広げるとともに、思い出に残る素晴らしい大会となることを心から願っております。

さて、湖南市は、南端に阿星山系を、北端に岩根山系を望む丘陵地で、これらの丘陵地に囲まれて市の中央部を野洲川が流れる、水と緑に囲まれた自然豊かなまちです。

また、大阪、名古屋から100km圏内にあり、近畿圏と中部圏をつなぐ広域交流拠点に位置し、古くは近江と伊勢を結ぶ伊勢参宮街道として栄え、江戸時代には石部に東海道五十三次の51番目の宿場がおかれ、これを中心とした街道の産業や文化が栄えました。

市内には、国宝湖南三山や三雲城跡など豊かな歴史資産や自然に恵まれており、瑞々しい新緑や晩秋の美しい紅葉、また日本三大和牛の一つである近江牛がありますので、この機会にぜひ「湖南市」の魅力を感じていただければ幸いに存じます。

結びに、本大会の開催にご尽力されました関係者の皆様に心から敬意を表しますとともに、選手の皆様の御健闘と大会の御成功を祈念申し上げ、歓迎のことばといたします。

歓迎のことば



一般財団法人滋賀県剣道連盟

会長 中野 正 堂

第79回国民スポーツ大会剣道競技会が滋賀県湖南市で開催できますことは無上の喜びであります。思いますに、この数年間コロナ禍の中で本大会の開催が大いに揺れ、先催県の皆様の苦渋の決断や御工夫がありました。また、一時期剣道の稽古そのものが出来ない不安な日々を過ごしましたが、戦後武道が禁止された時期の先人の忍耐と御苦勞に学び、剣道のできる日のために備えようと同好者と励まし合ったことを思い出します。

さて、県立大津商業高校に、大正八年から武道専門学校長であった西久保弘道先生揮毫の「平常心」の扁額があります。佐賀県出身の西久保先生は、山岡鉄舟先生の一刀正伝無刀流を学ばれ、若者たちに「術」ではなく「道」を教えるべきと考え「武術専門学校」の校名を「武道専門学校」と改められました。これを受け文部省の「学校体操教授要目」も「撃剣・柔術」という言葉から「剣道・柔道」と改訂され「武道」の言葉が全国に普及したのです。大正末に県立大津商業学校に赴任した勝本種一教諭は恩師西久保先生に揮毫を依頼し「平常心」の扁額を道場に掲げ、生徒を鼓舞しました。戦後の武道禁止の時、額は勝本家で保管され、その後大津商業高校の新武道場竣工時に再び掲げられました。

私たちが平素学んでいます、日本の伝統文化「剣道」の辿った歴史とそれを護ってこられた先人の御努力を象徴するような扁額が、本県に存在することを御紹介し、この剣道大会の開催の意義について皆様とともに考えて参りたいと存じます。

選手の皆様には、郷里の名誉と応援を背にして「平常心」を失わず、大いに奮闘していただくことを心より祈念申し上げます。



天皇杯

皇后杯

国民スポーツ大会天皇杯・皇后杯授与規程

第 1 条 国民スポーツ大会開催基準要項第 11 項に基づき、天皇杯は、男女総合成績第 1 位の都道府県、皇后杯は、女子総合成績第 1 位の都道府県に授与する。

2 第 1 位が 2 都道府県以上の場合は、当該都道府県で共有する。

第 2 条 天皇杯及び皇后杯は、総合閉会式に授与し、次回の総合開会式において返還する。

第 3 条 天皇杯又は皇后杯を授与された都道府県は、次の各項の義務を有する。

- (1) 信託会社又は確実な金庫に保管する。
- (2) 破損、紛失等の場合は、当該都道府県の責任とする。
- (3) 公益財団法人日本スポーツ協会が優勝都道府県名刻印のため又はその他の必要により一時返還を求めた場合は、これに応じなければならない。

第 4 条 本規程の改廃は、国民スポーツ大会委員会の決議を経て行う。

附 則 本規程は、昭和 41 年 4 月 1 日制定

昭和 45 年 1 月 22 日一部改定

昭和 48 年 7 月 10 日一部改定

昭和 54 年 5 月 9 日一部改定

平成 17 年 6 月 16 日一部改定

平成 22 年 3 月 17 日一部改定

本規程は、公益財団法人日本体育協会の設立の登記の日（平成 23 年 4 月 1 日）から施行する。

平成 30 年 4 月 1 日一部改定

令和 6 年 1 月 1 日一部改定



大会会長トロフィー

国民スポーツ大会会長トロフィー授与規程

- 第1条 国民スポーツ大会開催基準要項第11項に基づき、国民スポーツ大会会長トロフィー(以下「大会会長トロフィー」という。)は、正式競技別男女総合成績第1位の都道府県に授与する。
- 2 第1位が2都道府県以上の場合は、当該都道府県で共有する。
- 第2条 大会会長トロフィーは、競技会表彰式に授与し、次回競技会において返還する。
- 第3条 大会会長トロフィーを授与された都道府県は、次の各項の義務を有する。
- (1) 責任をもって保管する。
 - (2) 破損、紛失等の場合は当該都道府県の責任とする。
 - (3) 優勝の刻印を次回大会までに行なうものとする。ただし、第1条第2項の場合は、当該都道府県で協議して決めるものとする。
 - (4) 公益財団法人日本スポーツ協会が必要により一時返還を求めた場合は、これに応じなければならない。
- 第4条 本規程の改廃は、国民スポーツ大会委員会の決議を経て行う。
- 附 則 本規程は、昭和41年4月1日制定
昭和45年1月22日一部改定
昭和48年7月10日一部改定
昭和54年5月9日一部改定
平成17年6月16日一部改定
本規程は、公益財団法人日本体育協会の設立の登記の日(平成23年4月1日)から施行する。
平成30年4月1日一部改定
令和6年1月1日一部改定

2025年7月31日現在
(順不同・敬称略)

– 9 –

近藤大寺金茂大小目伊有坂藤砂豊村町番寶鶴福山馳田西宮荏大甲玉	藤中本原菅澤城里岡鏈片藤森田岡田井田匠田本口脇崎田塚斐城井狩川井	一嘉正泰敏隆信定裕東直良章幸幸馨有富義隆知岩隆デニ圭辰泰昭	幸稔武格朗司孝邦毅孝史悟勉子一志治男満男一郎馨司一博浩隆俊泉英男博	堂馬小岩川宇山赤浅嘉斎村草鈴三三金千永大久荒吉遠岡杉中高林村服麻	本越柳元上津木口松野田アレックス井野木須屋丸谷野保川村藤田本谷橋岡部生	ひさ祐勝幸隆妙純敦由アレックス聖大和裕恭玄喜正素裕美祐伸達多加知昭嗣誠益	美希彦成弘子健行紀彦地泰子文室一郎次子生司浩治二史男政太郎直	河青辛平佐菊武增有北武北杉宮仲富安中真世丹小北大花高齋丸後山日	村木良藤部子村野浦本間山道村砂耕羽谷野村藤山口隈	祐章秀朝廣幸治裕展嘉和恒達英光真弘秀知清元英秀元達正祥俊	一泰子治子一新宏子英英人靖也明二威成樹也士裕世剛章彦也純義郎	渡城宮藤奈小野矢上小宮小永深川馬河牧土笹岩達大熊新阿伊池越楨大塩	邊戸成原良林中野寺本棕浜澤合場田島川城増井谷田部藤田宗田石田	浩英康正久和賢一裕和正明祐俊益正かれん雅善光拓和俊八守歳誠孝賢康	三敏藏樹隆美厚彦一郎雄宏清子二一弘也人弘英也彦人朗一恭也昌實吾一俊人一人
--------------------------------	----------------------------------	-------------------------------	-----------------------------------	----------------------------------	-------------------------------------	--------------------------------------	--------------------------------	---------------------------------	--------------------------	------------------------------	--------------------------------	----------------------------------	--------------------------------	----------------------------------	--------------------------------------

参 与

委員

寺中鈴田菅渡井吉金政寺南門加太金村杉高松久笠吉高須東井竹寺渡	澤梶木口原辺本田子岡垣野藤田松浦橋本米井野藤瀬上内崎嘉敷	淳則広祐幸雄亘美子裕大介広仁裕樹美人也紀二正成行一郎洋司人哲勝巳之	黒安川平高三関杉野坊田池清鈴高新井藤吉松高尾横遠角酒今松荒綾	川藤口井橋井根本口中本水木野保澤田村本田鷺山藤田井後井木部	重正宏千明好友百遥佳直正克隆宗綾孝一美信真雅元健吉	男美巖治昇壽子二里花大子敦規暢行司浩子行成和哉司洋彦守治也	舟加和岸長鈴中東品小河宇横高瀬岩戒林曾中田辻松山千柄碓沼吉平	喜藤田川南木山野治原高江井谷埜田我嶋口岡山元葉澤井田岡江	信憲剛哲信二眞惠百章弘和尚直由剛純新英度尚雅宏守直公	生二潔之生吾三男理子映広昭紀男史香里史学也幸良史也之稔弘彦一	高宮岡西衛山越川富田近沼見大深児稻木前河前濱宮菅竹武田刈黒	野川泉原藤中前口澤口藤波田貫谷玉葉原田口田本城間内田部長谷木	修輔茂司輔史司三也紀潤輝紀輔紀香伸也博史朗宏人晃和巳門孝一郎
--------------------------------	------------------------------	-----------------------------------	--------------------------------	-------------------------------	---------------------------	-------------------------------	--------------------------------	------------------------------	----------------------------	--------------------------------	-------------------------------	--------------------------------	--------------------------------

(順不同・敬称略)

– 13 –

委員長
副委員長
委員

橋東中濱乙上谷吉大親小杉原吉岡一安音村田川木泉福田村澤山石	本峰谷崎須浦里澤川池岡田柳田山淵端村岡邊上井本卷	徳一行純かなえ勝彰規光政孝直泰雅忠直勤泰宣雅武嘉正貴義昌幸	雄馬道滿一彦二男俊一史将美直孝記治久明則士明樹彦之利喜	青木浩司	香田郡達世男秀一郎美里男司也昭男正夫保太美二明彰勝朗郎雄次	木元米藤藤田原西馬本田野田井田木水原田山野城戸川内井	司秀俊常温健清真建政利良達一健由伸敏正哲三規勇	加藤善彦	佐藤厚子	近古秋大木佐道横奈内橋深藤八松地井森林澤増馬緒大	藤亮和平男子由美二豐佳里治隆弘人朗和潔博子之史男一志香博治	永坂隆明	奥村展三	篠松安小久澤長吉安村富辻松茅北小富渡河荒久山阿打	原東田木入尾岡保上田本垣川屋本辺村堀米元部谷	政勇夏佳優広子寛明三彦豊司勉徳郎生篤之美啓子
-------------------------------	--------------------------	-------------------------------	-----------------------------	------	-------------------------------	----------------------------	-------------------------	------	------	--------------------------	-------------------------------	------	------	--------------------------	------------------------	------------------------

(順不同・敬称略)

[illegible]

[illegible]

第79回 国民スポーツ大会剣道競技

審判員

審判長 島野泰山（大阪）

第一試合場

主 任 遠藤正明（東京）

1 組

┌	平野誠司	（徳島）
├	伊藤明裕	（兵庫）
└	今里 学	（神奈川）

2 組

┌	宮戸伸之	（和歌山）
├	湯澤 寛	（秋田）
└	國友秀三	（福岡）

3 組

┌	田中久夫	（静岡）
├	安江正紀	（石川）
└	岩松正直	（長崎）

4 組

┌	吉田一秀	（大阪）
├	寺園 誠	（奈良）
└	安達慶一	（岩手）

第二試合場

主 任 重松 隆（滋賀）

1 組

┌	桑原慶二	（香川）
├	八木克潔	（滋賀）
└	岡田眞直	（愛知）

2 組

┌	吉田泰将	（東京）
├	塩澤好和	（栃木）
└	稲田 豊	（山口）

3 組

┌	坂田秀晴	（山梨）
├	宮崎史裕	（神奈川）
└	濱田英徳	（奈良）

4 組

┌	倉成健治	（愛知）
├	江藤善久	（大阪）
└	川野 学	（福井）

※ 備 考 （ ）内は、登録の都道府県剣道連盟。

競 技 補 助 員

滋賀県立石山高等学校

滋賀県立膳所高等学校

滋賀県立瀬田工業高等学校

滋賀県立八幡商業高等学校

滋賀県立水口高等学校

滋賀県立水口東高等学校

滋賀県立守山高等学校

ボ ラ ン テ ィ ア

わたSHIGA輝く国スポ湖南市ボランティア

競 技 会 係 員

わたSHIGA輝く国スポ・障スポ湖南市実施本部

総 則

開催の趣旨

国民スポーツ大会は、広く国民の間にスポーツを普及し、スポーツ精神を高揚して国民の健康増進と体力の向上を図り、併せて地方スポーツの推進と地方文化の発展に寄与するとともに、国民生活を明るく豊かにしようとする国内最大のスポーツの祭典である。

滋賀県で開催する第79回国民スポーツ大会「わたSHIGA 輝く国スポ」は「湖国の感動 未来へつなぐ」をスローガンに掲げ、年齢、性別、障害のあるなしを問わず、すべての人が様々な場面で主役として光り輝くとともに、大会を通じて湖国滋賀で生まれた夢や感動、連帯感が、大会に関わるすべての人の心に刻まれ、明日への活力、未来への希望として将来にわたって引き継がれる大会を目指して開催する。

※次項「実施方針〈1 実施競技〉」以降の内容については、下記QRコードを読み取りください。

【実施要項総則】



実 施 要 項

1 期 日 2025 年 9 月 29 日（月）から 10 月 1 日（水）まで（3 日間）

種 別	9 月 29 日（月）	9 月 30 日（火）	10 月 1 日（水）
成年男子		1 回 戦 2 回 戦	2 回 戦 3 回戦・4 回戦 準 決 勝 戦 3 位決定戦・決勝戦
成年女子	1 回 戦	2 回 戦 準 決 勝 戦 3 位決定戦・決勝戦	
少年男子	1 回 戦 2 回 戦 準 決 勝 戦 3 位決定戦・決勝戦		
少年女子	1 回 戦 2 回 戦 準 決 勝 戦 3 位決定戦・決勝戦		

2 会 場 湖南省 湖南省総合体育館

3 種別及び参加人員

種 別	監 督	選 手	参加都道府県	小 計	合 計（人）
成年男子	5		47	235	475
成年女子	3		16	48	
少年男子	1	5	16	96	
少年女子	1	5	16	96	

（注）成年男子及び成年女子の監督は、選手が兼ねる。

4 競技上の規程及び方法

（1）試合・審判規則及び審判員

ア 全日本剣道連盟剣道試合・審判規則及び同細則による。

イ 審判員は、全日本剣道連盟において選出する。

（2）試合方法

トーナメント方式とし、3 位決定戦を行う。

5 予選方法

（1）各都道府県連盟は、種別ごとに都道府県大会を実施し、本大会に出場する成年男子及び各ブロック大会に出場する代表選手を決定する。

（2）各ブロック大会の主管都道府県連盟は、本大会実施要項に準じてブロック大会を実施

し、本大会に出場する代表チームを決定する。

(3) 各ブロック大会の主管都道府県連盟は、各ブロック大会終了後、速やかにその大会の試合成績結果（参加チーム名も含む）を全日本剣道連盟に報告しなければならない。

(4) ブロック大会区分及び各種別の代表チーム数は、下記のとおりとする。

ブロック名	都 道 府 県 名	成年 女子	少年 男子	少年 女子
北海道	北海道	1	1	1
東 北	青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島	2	2	2
関 東	茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨	3	3	3
北信越	新潟、長野、富山、石川、福井	1	1	1
東 海	静岡、愛知、三重、岐阜	1	1	1
近 畿	京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山	2	2	2
中 国	鳥取、島根、岡山、広島、山口	1	1	1
四 国	香川、徳島、愛媛、高知	1	1	1
九 州	福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄	3	3	3
開催県	滋賀	1	1	1
計		16	16	16

6 参加資格、所属都道府県及び選手の年齢基準

総則 5 に定めるもののほか、次による。

(1) 成年男子の内容（次の 5 名をもって 1 チームとする。）

先鋒	2000年 4 月 2 日以降～2007年 4 月 1 日までに生まれた者	1 名
次鋒	1990年 4 月 2 日以降～2000年 4 月 1 日までに生まれた者	1 名
中堅	1980年 4 月 2 日以降～1990年 4 月 1 日までに生まれた者	1 名
副将	1970年 4 月 2 日以降～1980年 4 月 1 日までに生まれた者	1 名
大将	1970年 4 月 1 日以前に生まれた者	1 名

(2) 成年女子の内容（次の 3 名をもって 1 チームとする。）

先鋒	1995年 4 月 2 日以降～2007年 4 月 1 日までに生まれた者	1 名
中堅	1985年 4 月 2 日以降～1995年 4 月 1 日までに生まれた者	1 名
大将	1985年 4 月 1 日以前に生まれた者	1 名

(3) 少年男子及び少年女子の内容

選手は、5 名をもって 1 チームとし、2007 年 4 月 2 日以降に生まれた者とする。ただし、中学生以下の参加は認めない。

(4) 監督は、公益財団法人日本スポーツ協会公認スポーツ指導者制度に基づく公認剣道コーチ 1、公認剣道コーチ 2 のいずれかの資格を有する者。

7 総合成績決定方法

男女総合成績（天皇杯得点）及び女子総合成績（皇后杯得点）は、競技得点と参加得点の合計とし、その得点の多い都道府県順に順位を決定する。ただし、同点の場合は、その順位を共有し、次の順位を欠位とする。

(1) 競技得点

天皇杯対象種別	皇后杯対象種別	競 技 得 点
成 年 男 子 成 年 女 子 少 年 男 子 少 年 女 子	成 年 女 子 少 年 女 子	成年女子に1位24点、2位21点、3位18点、4位15点、5位(4チーム)各7.5点、成年女子以外の各種別に1位40点、2位35点、3位30点、4位25点、5位(4チーム)各12.5点の競技得点を与える。

(2) 参加得点

大会(ブロック大会を含む)に参加した都道府県に10点を与える。ただし、ブロック大会で本大会の出場権を獲得しながら、本大会に参加しなかった場合は与えない。

8 表 彰

- (1) 男女総合成績及び女子総合成績第1位から第8位までの都道府県に、表彰状を授与する。
- (2) 男女総合成績第1位の都道府県に、大会会長トロフィーを授与する。
- (3) 各種別の第1位から第5位(4チーム)までに、賞状を授与する。

9 参加申込み方法

総則8に定めるもののほか、次による。

- (1) 所定のWebページ(国民スポーツ大会参加申込システム)へアクセスし、必要項目を入力の上、所属都道府県スポーツ協会を通じて、2025年9月4日(木)までに申込み手続きを完了すること。
- (2) 締切期限以降は、所定のWebページ(国民スポーツ大会参加申込システム)へアクセスできなくなるので、締切期限を厳守すること。
- (3) 参加申込み締切後の選手の変更は、疾病、傷病等特別な場合にのみ認めるものとし、その取扱いについては次のとおりとする。

ア 提出期限 2025年9月28日(日)の監督会議まで

イ 提出先

(ア) 〒102-0074 東京都千代田区九段南二丁目3番14号 靖国九段南ビル2階
公益財団法人全日本剣道連盟 九段事務所

TEL 03-3234-6271 FAX 03-3234-6007

(イ) 〒520-0807 滋賀県大津市松本一丁目2番1号
わた SHIGA 輝く国スポ・障スポ実行委員会事務局
(滋賀県国スポ・障スポ大会局 競技運営室 競技第一係)

TEL 077-528-3324 FAX 077-528-4836

Email kokusupo-sanka@pref.shiga.lg.jp

(ウ) 〒520-3288 滋賀県湖南市中央一丁目1番地
わた SHIGA 輝く国スポ・障スポ湖南市実行委員会事務局
(湖南市役所文化スポーツ課内)

TEL 0748-71-2325 FAX 0748-72-2000

Email kokuspo@cuty.shiga-konan.lg.jp

なお、(イ)(ウ)については原則メールにて提出とする。また、公益財団法人日本スポーツ協会に対しては、大会終了後、別途、所定の手続きにより参加申込み情報を修正すること。

10 その他

(1) 組合せ抽選会

日 時 2025 年 9 月 8 日 (月) 午後 3 時
場 所 公益財団法人全日本剣道連盟 九段事務所
〒102-0074 東京都千代田区九段南二丁目 3 番 14 号 靖国九段南ビル 2 階
TEL 03-3234-6271 FAX 03-3234-6007

(2) 審判会議

日 時 2025 年 9 月 28 日 (日) 午後 4 時
場 所 湖南省総合体育館
〒520-3223 滋賀県湖南省夏見 589
TEL 0748-72-4990 FAX 0748-72-7117

(3) 監督会議

日 時 2025 年 9 月 28 日 (日) 午後 4 時
場 所 湖南省総合体育館
〒520-3223 滋賀県湖南省夏見 589
TEL 0748-72-4990 FAX 0748-72-7117

(4) 表彰式

(少年男子及び少年女子)

日 時 2025 年 9 月 29 日 (月) 午後 4 時 35 分
場 所 湖南省総合体育館
〒520-3223 滋賀県湖南省夏見 589
TEL 0748-72-4990 FAX 0748-72-7117

(成年女子及び女子総合)

日 時 2025 年 9 月 30 日 (火) 午前 10 時 45 分
場 所 湖南省総合体育館
〒520-3223 滋賀県湖南省夏見 589
TEL 0748-72-4990 FAX 0748-72-7117

(成年男子及び男女総合)

日 時 2025 年 10 月 1 日 (水) 午後 2 時 25 分
場 所 湖南省総合体育館
〒520-3223 滋賀県湖南省夏見 589
TEL 0748-72-4990 FAX 0748-72-7117

式典次第

開始式

日 時：令和7年9月29日（月） 9時00分 会 場：湖南省総合体育館

順序	次 第	時刻
1	開式通告（放送係）	9：00
2	開会宣言（放送係）	9：01
3	国歌斉唱	9：02
4	大会会長トロフィー返還	9：04
5	競技会会長あいさつ	9：06
6	歓迎のことば	9：10
7	閉式通告（放送係）	9：14

少年男子・少年女子表彰式

日 時：令和7年9月29日（月） 16時35分 会 場：湖南省総合体育館

順序	次 第	時刻
1	選手・監督集合	16：30
2	開式通告（放送係）	16：35
3	成績発表及び賞状授与	16：36
4	閉式通告（放送係）	16：46
5	選手解散	16：47

成年女子・女子総合表彰式

日 時：令和7年9月30日（火） 10時45分 会 場：湖南省総合体育館

順序	次 第	時刻
1	選手・監督集合	10：40
2	開式通告（放送係）	10：45
3	成績発表及び賞状授与	10：46
4	閉式通告（放送係）	10：59
5	選手解散	11：00

成年男子・男女総合表彰式

日 時：令和7年10月1日（水） 14時25分 会 場：湖南省総合体育館

順序	次 第	時刻
1	選手・監督集合	14：20
2	開式通告（放送係）	14：25
3	成績発表及び賞状授与 大会会長トロフィー授与	14：26
4	閉式通告（放送係）	14：39
5	閉会宣言（放送係）	14：40
6	選手・役員解散	14：41



[27] 剣道競技

湖 南 市

競技日程

9月29日（月）

会場：湖南省総合体育館

開 始 式	9:00 ～ 9:15
-------	-------------

第1試合場			第2試合場		
少年女子	1回戦	4試合 9:35 ～ 11:15	少年女子	1回戦	4試合 9:35 ～ 11:15
少年女子	2回戦	2試合 11:15 ～ 12:05	少年女子	2回戦	2試合 11:15 ～ 12:05
少年男子	1回戦	4試合 12:05 ～ 13:45	少年男子	1回戦	4試合 12:05 ～ 13:45
少年男子	2回戦	2試合 13:45 ～ 14:35	少年男子	2回戦	2試合 13:45 ～ 14:35
少年男女	準決勝戦	2試合 14:35 ～ 15:25	少年男女	準決勝戦	2試合 14:35 ～ 15:25
少年男女	決勝戦	2試合 15:35 ～ 16:25	少年男女	3位決定戦	2試合 15:35 ～ 16:25

表 彰 式	(少年男子および少年女子)	16:35 ～ 16:50
-------	---------------	---------------

第1試合場			第2試合場		
成年女子	1回戦	4試合 17:00 ～ 18:20	成年女子	1回戦	4試合 17:00 ～ 18:20

9月30日（火）

第1試合場			第2試合場		
成年女子	2回戦	2試合 9:05 ～ 9:45	成年女子	2回戦	2試合 9:05 ～ 9:45
成年女子	準決勝戦	1試合 9:45 ～ 10:05	成年女子	準決勝戦	1試合 9:45 ～ 10:05
成年女子	決勝戦	1試合 10:15 ～ 10:35	成年女子	3位決定戦	1試合 10:15 ～ 10:35

表 彰 式	(成年女子および女子総合)	10:45 ～ 11:00
-------	---------------	---------------

第1試合場			第2試合場		
成年男子	1回戦	7試合 11:10 ～ 15:10	成年男子	1回戦	8試合 11:10 ～ 15:10
成年男子	2回戦	6試合 15:10 ～ 18:10	成年男子	2回戦	6試合 15:10 ～ 18:10

競 技 日 程

10月1日（水）

第1試合場			第2試合場		
成年男子	2回戦	2試合 9:05 ～ 10:05	成年男子	2回戦	2試合 9:05 ～ 10:05
成年男子	3回戦	4試合 10:05 ～ 12:05	成年男子	3回戦	4試合 10:05 ～ 12:05
成年男子	4回戦	2試合 12:05 ～ 13:05	成年男子	4回戦	2試合 12:05 ～ 13:05
成年男子	準決勝戦	1試合 13:05 ～ 13:35	成年男子	準決勝戦	1試合 13:05 ～ 13:35
成年男子	決勝戦	1試合 13:45 ～ 14:15	成年男子	3位決定戦	1試合 13:45 ～ 14:15

表 彰 式	(成年男子および男女総合)	14:25 ～ 14:45
-------	---------------	---------------

諸 会 議 日 程

期 日	9月28日（日）
会 議 名	審判会議・監督会議・審判研修会
時 間	16:00 ～ 18:00
会 場	湖南省総合体育館
所 在 地	滋賀県湖南省夏見589
電 話 番 号	0748-71-2325
F A X	0748-72-2000

試合タイムテーブル

第1日 9月29日（月）	時間	第1試合場		第2試合場	
	9:35 ～ 10:00	少年女子1回戦	1	少年女子1回戦	5
	10:00 ～ 10:25		2		6
	10:25 ～ 10:50		3		7
	10:50 ～ 11:15		4		8
	11:15 ～ 11:40	少年女子2回戦	9	少年女子2回戦	11
	11:40 ～ 12:05		10		12
	12:05 ～ 12:30	少年男子1回戦	1	少年男子1回戦	5
	12:30 ～ 12:55		2		6
	12:55 ～ 13:20		3		7
	13:20 ～ 13:45		4		8
	13:45 ～ 14:10	少年男子2回戦	9	少年男子2回戦	11
	14:10 ～ 14:35		10		12
	14:35 ～ 15:00	少年女子準決勝戦	13	少年女子準決勝戦	14
	15:00 ～ 15:25	少年男子準決勝戦	13	少年男子準決勝戦	14
	15:35 ～ 16:00	少年女子決勝戦	16	少年女子3位決定戦	15
	16:00 ～ 16:25	少年男子決勝戦	16	少年男子3位決定戦	15
	16:35 ～ 16:50	表彰式（少年男子及び少年女子）			
	17:00 ～ 17:20	成年女子1回戦	1	成年女子1回戦	5
	17:20 ～ 17:40		2		6
	17:40 ～ 18:00		3		7
	18:00 ～ 18:20		4		8

第2日 9月30日（火）	時間	第1試合場		第2試合場	
	9:05 ～ 9:25	成年女子2回戦	9	成年女子2回戦	11
	9:25 ～ 9:45		10		12
	9:45 ～ 10:05	成年女子準決勝戦	13	成年女子準決勝戦	14
	10:15 ～ 10:35	成年女子決勝戦	16	成年女子3位決定戦	15
	10:45 ～ 11:00	表彰式（成年女子及び女子総合）			
	11:10 ～ 11:40	成年男子1回戦	1	成年男子1回戦	8
	11:40 ～ 12:10		2		9
	12:10 ～ 12:40		3		10
	12:40 ～ 13:10		4		11
	13:10 ～ 13:40		5		12
	13:40 ～ 14:10		6		13
	14:10 ～ 14:40		7		14
	14:40 ～ 15:10				15
	15:10 ～ 15:40	成年男子2回戦	16	成年男子2回戦	24
	15:40 ～ 16:10		17		25
	16:10 ～ 16:40		18		26
	16:40 ～ 17:10		19		27
	17:10 ～ 17:40		20		28
	17:40 ～ 18:10		21		29

第3日 10月1日（水）	時間	第1試合場		第2試合場	
	9:05 ～ 9:35	成年男子2回戦	22	成年男子2回戦	30
	9:35 ～ 10:05		23		31
	10:05 ～ 10:35	成年男子3回戦	32	成年男子3回戦	36
	10:35 ～ 11:05		33		37
	11:05 ～ 11:35		34		38
	11:35 ～ 12:05		35		39
	12:05 ～ 12:35	成年男子4回戦	40	成年男子4回戦	42
	12:35 ～ 13:05		41		43
	13:05 ～ 13:35	成年男子準決勝戦	44	成年男子準決勝戦	45
	13:45 ～ 14:15	成年男子決勝戦	47	成年男子3位決定戦	46
	14:25 ～ 14:45	表彰式（成年男子及び男女総合）			

剣道競技 組合せ表

【 少 年 女 子 】

会場：湖南省総合体育館

都道府県名		9月29日（月）			
		1 回戦	2 回戦	準決勝戦	決勝
第 1 試合場					
青 森	1	1 9:35	9 11:15	13 14:35	第 1 試合場 16 15:35
三 重	2				
大 阪	3	2 10:00			
長 崎	4				
茨 城	5	3 10:25	10 11:40		
滋 賀	6				
岩 手	7	4 10:50			
新 潟	8				
第 2 試合場					
東 京	9	5 9:35	11 11:15	14 14:35	第 2 試合場 3 位決定戦 15 15:35
京 都	10				
北 海 道	11	6 10:00			
宮 崎	12				
徳 島	13	7 10:25	12 11:40		
岡 山	14				
神 奈 川	15	8 10:50			
熊 本	16				

剣道競技 組合せ表

【 少 年 男 子 】

会場：湖南省総合体育館

都道府県名	9月29日（月）			
	1 回戦	2 回戦	準決勝戦	決勝
第 1 試合場				
佐 賀	1	1 12:05	9 13:45	13 15:00
栃 木	2			
山 形	3	2 12:30		
山 口	4			
東 京	5	3 12:55	10 14:10	
富 山	6			
静 岡	7	4 13:20		
滋 賀	8			
第 2 試合場				第 1 試合場 16 16:00
長 崎	9	5 12:05	11 13:45	14 15:00
大 阪	10			
北 海 道	11	6 12:30		
神 奈 川	12			
秋 田	13	7 12:55	12 14:10	
香 川	14			
奈 良	15	8 13:20		
福 岡	16			
第 2 試合場 3 位決定戦				15 16:00

剣道競技 組合せ表

【 成 年 女 子 】

会場：湖南省総合体育館

都道府県名	9月29日（月）		9月30日（火）				
	1回戦		2回戦	準決勝戦	決勝		
第1試合場							
大阪	1	1 17:00	9 9:05	13 9:45	第1試合場 16 10:15		
長崎	2						
東京	3	2 17:20	10 9:25				
愛媛	4						
宮崎	5	3 17:40	10 9:25	14 9:45			
岡山	6						
新潟	7	4 18:00					
山形	8						
第2試合場							
愛知	9	5 17:00	11 9:05	14 9:45	第2試合場 3位決定戦 15 10:15		
北海道	10						
神奈川	11	6 17:20	12 9:25				
兵庫	12						
滋賀	13	7 17:40					
秋田	14						
熊本	15	8 18:00					
埼玉	16						

剣道競技 組合せ表

【 成 年 男 子 】

都道府県名	第1試合場					
	9月30日（火）		10月1日（水）			
	1回戦	2回戦	3回戦	4回戦	準決勝戦	決勝戦
千葉	1	16 15:10	32 10:05	40 12:05	44 13:05	47 13:45
滋賀	2					
愛媛	3	1 11:10	33 10:35	41 12:35		
熊本	4	17 15:40				
長野	5		34 11:05	46 13:45		
山梨	6	18 16:10				
福島	7	2 11:40	35 11:35	第2試合場 3位決定戦		
島根	8					
鹿児島	9	3 12:10	22 9:05	23 9:35		
愛知	10	19 16:40				
石川	11		21 17:40	24 9:45		
福岡	12	20 17:10				
山口	13	4 12:40	25 9:55	26 10:10		
京都	14					
富山	15	5 13:10	27 10:25	28 10:40		
宮城	16					
栃木	17		29 10:55	30 11:10		
徳島	18	22 9:05				
長崎	19	6 13:40	31 11:25	32 11:40		
兵庫	20					
静岡	21	7 14:10	33 11:55	34 12:10		
秋田	22	23 9:35				
埼玉	23		35 12:25	36 12:40		

第2試合場
3位決定戦

会場：湖南省総合体育館

第2試合場					都道府県名
10月1日（水）			9月30日（火）		
準決勝戦	4回戦	3回戦	2回戦	1回戦	
	45 13:05	42 12:05	36 10:05	24 15:10	24 佐賀
				8 11:10	25 福井
					26 東京
				25 15:40	27 山形
		9 11:40	28 香川		
			29 岡山		
		43 12:35	37 10:35		26 16:10
				10 12:10	
	32 鳥取				
	27 16:40			33 神奈川	
			11 12:40	34 三重	
				35 宮崎	
			38 11:05	28 17:10	36 新潟
	12 13:10				37 茨城
		38 大分			
	29 17:40	39 奈良			
13 13:40		40 高知			
		41 北海道			
39 11:35		30 9:05	42 岐阜		
	14 14:10		43 沖縄		
			44 広島		
	31 9:35		45 群馬		
15 14:40		46 岩手			
		47 大阪			

剣道競技の見方

剣道について基本的な考え方

剣道は長い歴史の中で受け継がれて育てられてきた伝統ある武道である。

剣道の精神は、「武士の日常心がけるべき法」として受け継がれてきたが、今も「己を生かし、人を生かす」ための心身の鍛錬の基本として、現代人の心の中に培われている。

全日本剣道連盟は、剣道の理念を「剣の理法の修錬による人間形成の道である。」と定義し、伝統的武道精神の根源にかかわるものとして表明したが、これは今日の社会情勢の中にあっても強く要請される場所である。

剣道試合の概要

剣道具をつけた二人の試合者が、定められた広さの試合場内で相対して、長さや重さの定められた「竹刀」を用いて、面、小手、胴の各部を打ち、また、突き部（のど部）を突くことによって勝敗を競う競技である。

国スポの出場チームと選手構成

剣道競技は、第52回大会（平成9年大阪）より、成年男子と、それまでの成年2部に代わる成年女子、および少年男子、少年女子の4種別で実施されることになった。

成年男子は、47都道府県全部が出場する。選手編成は、先鋒が18歳以上25歳未満、次鋒が25歳以上35歳未満、中堅が35歳以上45歳未満、副将が45歳以上55歳未満、大將が55歳以上の5名である。

成年女子は、各ブロック予選を勝ち抜いてきた16の都道府県で行われる。先鋒が18歳以上30歳未満、中堅が30歳以上40歳未満、大將が40歳以上の3名である。

少年男子および少年女子は、それぞれ各ブロック予選を勝ち抜いてきた16の都道府県が出場する。選手編成は、男女とも15歳以上18歳までの5名である。

試合場

一辺が9メートルないし11メートルの正方形または長方形とする。

試合時間

国スポでは、成年男子および成年女子は5分間、少年男子および少年女子は4分間とし、この時間内に勝負が決まらなかった場合、引き分けとする。

有効打突

充実した氣勢、適正な姿勢をもって、竹刀の物打を中心とした刃部（打突部）で、面部、小手部、胴部、突部の打突部位を刃筋正しく打突し、残心あるものを有効打突とする。

有効打突の決定

2名以上の審判員が有効打突の表示として旗をあげたとき、または1名が有効打突の表示をし、他の審判員が棄権の表示として両旗を前下で交差させ停止したとき。

試合の勝敗

3本勝負が原則で、試合時間内に2本先取した者が勝ちになる。ただし、一方が1本先取し、そのまま試合時間が終了した場合、この者を勝ちとする。試合時間内に勝敗が決まらなかった場合は引き分けとする。

チームの勝敗は、勝者数が多いチームが勝ちとなり、勝者数が同数の場合は、取得本数が多いチームが勝ちとなる。勝者数、取得本数が同数の場合は、代表者戦（1本勝負）により勝敗を決定する。

禁止行為

次の行為を犯した試合者は負けとなる。

1. 薬物を使用もしくは所持し、または禁止方法を実施すること。
2. 審判員または相手に対し、非礼な言動をすること。
3. 定められた以外の用具（不正用具）を使用する。

次の行為をした場合は反則となる。反則を2回犯すと相手に1本が与えられる。

1. 相手に足を掛けまたは払う。
2. 相手を不当に場外に出す。
3. 試合中に場外に出る。場外は次のとおりである。
 - (1) 片足が、完全に境界線外に出た場合。
 - (2) 倒れたときに、身体の一部が境界線外に出た場合。
 - (3) 境界線外において、身体の一部または竹刀で身体を支えた場合。
4. 自己の竹刀を落とす。
5. 不当な中止要請をする。
6. その他、剣道試合・審判規則に反する次の行為などをする。
 - (1) 相手に手を掛けまたは抱えこむ。
 - (2) 相手の竹刀を握るまたは自分の竹刀の刃部を握る。
 - (3) 相手の竹刀を抱える。
 - (4) 相手の肩に故意に竹刀をかける。
 - (5) 倒れたとき、相手の攻撃に対応することなく、うつ伏せなどになる。
 - (6) 故意に時間の空費をする。
 - (7) 不当なつば（顰）競り合いおよび打突をする。

剣道の理念

剣道は剣の理法の修錬による人間形成の道である

剣道修錬の心構え

剣道を正しく真剣に学び
心身を錬磨して旺盛なる気力を養い
剣道の特性を通じて礼節をとうとび
信義を重んじ誠を尽して
常に自己の修養に努め
以って国家社会を愛して
広く人類の平和繁栄に
寄与せんとするものである

昭和 50 年 3 月 20 日制定
全日本剣道連盟

剣道指導の心構え

(竹刀の本意)

剣道の正しい伝承と発展のために、剣の理法に基づく竹刀の扱い方の指導に努める。

剣道は、竹刀による「心気力一致」を目指し、自己を創造していく道である。「竹刀という剣」は、相手に向ける剣であると同時に自分に向けられた剣でもある。この修錬を通じて竹刀と心身の一体化を図ることを指導の要点とする。

(礼法)

相手の人格を尊重し、心豊かな人間の育成のために礼法を重んずる指導に努める。

剣道は、勝負の場においても「礼節を尊ぶ」ことを重視する。お互いを敬う心と形（かたち）の礼法指導によって、節度ある生活態度を身につけ、「交剣知愛」の輪を広げていくことを指導の要点とする。

(生涯剣道)

ともに剣道を学び、安全・健康に留意しつつ、生涯にわたる人間形成の道を見出す指導に努める。

剣道は、世代を超えて学び合う道である。「技」を通じて「道」を求め、社会の活力を高めながら、豊かな生命観を育み、文化としての剣道を実践していくことを指導の目標とする。

平成 19 年 3 月 14 日制定
全日本剣道連盟

都道府県別参加人員一覽表

都道府県別	成 年		少 年			合 計	都道府県別	成 年		少 年			合 計
	男 子	女 子	監 督	男 子	女 子			男 子	女 子	監 督	男 子	女 子	
北 海 道	5	3	2	5	5	20	滋 賀 県	5	3	2	5	5	20
青 森 県	5		1		5	11	京 都 府	5		1		5	11
岩 手 県	5		1		5	11	大 阪 府	5	3	2	5	5	20
宮 城 県	5					5	兵 庫 県	5	3				8
秋 田 県	5	3	1	5		14	奈 良 県	5		1	5		11
山 形 県	5	3	1	5		14	和 歌 山 県	5					5
福 島 県	5					5	鳥 取 県	5					5
茨 城 県	5		1		5	11	島 根 県	5					5
栃 木 県	5		1	5		11	岡 山 県	5	3	1		5	14
群 馬 県	5					5	広 島 県	5					5
埼 玉 県	5	3				8	山 口 県	5		1	5		11
千 葉 県	5					5	香 川 県	5		1	5		11
東 京 都	5	3	2	5	5	20	徳 島 県	5		1		5	11
神 奈 川 県	5	3	2	5	5	20	愛 媛 県	5	3				8
山 梨 県	5					5	高 知 県	5					5
新 潟 県	5	3	1		5	14	福 岡 県	5		1	5		11
長 野 県	5					5	佐 賀 県	5		1	5		11
富 山 県	5		1	5		11	長 崎 県	5	3	2	5	5	20
石 川 県	5					5	熊 本 県	5	3	1		5	14
福 井 県	5					5	大 分 県	5					5
静 岡 県	5		1	5		11	宮 崎 県	5	3	1		5	14
愛 知 県	5	3				8	鹿 児 島 県	5					5
三 重 県	5		1		5	11	沖 縄 県	5					5
岐 阜 県	5					5	合 計	235	48	32	80	80	475

参加監督・選手名

【少年男子】

都道府県名	監督名	選手名	段位	生年月日	学校名
北海道	佐賀 豊	川上 夢太	二段	平成 21 2 19	札幌日本大学高等学校
		田口 龍生	三段	平成 19 8 23	東海大学付属札幌高等学校
		村上 悠真	三段	平成 20 3 23	北海道札幌厚別高等学校
		鈴木 哲平	三段	平成 19 8 7	東海大学付属札幌高等学校
		蘇武 凜太郎	三段	平成 19 5 21	札幌日本大学高等学校
秋田県	杉山 喜幸	長谷川 士貴	二段	平成 20 10 29	秋田市立秋田商業高等学校
		三浦 歩	二段	平成 20 6 12	秋田市立秋田商業高等学校
		八木 銀太	三段	平成 20 1 25	秋田県立秋田南高等学校
		田上 朝陽	三段	平成 19 7 26	秋田県立秋田南高等学校
		佐藤 颯亮	三段	平成 19 12 9	ノースアジア大学明桜高等学校
山形県	齋藤 正人	高田 陽多	二段	平成 20 8 22	惺山高等学校
		岡崎 啓吾	二段	平成 20 9 17	山形県立山形工業高等学校
		小関 唯聖	三段	平成 19 10 11	山形県立酒田光陵高等学校
		押井 聖翔	三段	平成 19 4 25	山形県立庄内農業高等学校
		西堀 颯人	三段	平成 19 6 1	山形県立酒田光陵高等学校
栃木県	大関 利治	下村 泰之	三段	平成 19 12 25	佐野日本大学高等学校
		川崎 泰知	二段	平成 20 4 5	佐野日本大学高等学校
		藤田 悠叶	二段	平成 19 11 3	佐野日本大学高等学校
		鈴木 大聡	二段	平成 19 6 2	佐野日本大学高等学校
		大河原 靖太	二段	平成 20 7 28	佐野日本大学高等学校
東京都	天野 康寿	桑名 清純	三段	平成 19 10 16	明治大学付属中野高等学校
		垣井 昭太郎	三段	平成 19 10 28	東海大学付属高輪台高等学校
		内藤 航	三段	平成 19 6 29	郁文館高等学校
		長谷川 秀吾	三段	平成 19 12 21	足立学園高等学校
		久保木 瞭	三段	平成 19 7 10	郁文館高等学校
神奈川県	雨谷 武蔵	鈴木 佑	三段	平成 19 7 15	慶應義塾高等学校
		上野 幹	三段	平成 19 7 27	東海大学付属相模高等学校
		伊藤 壮汰	二段	平成 20 2 5	横浜高等学校
		塚田 隆明	二段	平成 19 10 23	桐蔭学園高等学校
		坂倉 匠	三段	平成 19 10 20	桐光学園高等学校
富山県	菊池 和史	八重崎 蓮斗	三段	平成 20 7 13	富山北部高等学校
		山口 空生斗	二段	平成 21 8 15	龍谷富山高等学校
		山口 大生哉	三段	平成 19 8 3	龍谷富山高等学校
		佐藤 太陽	三段	平成 20 9 29	富山北部高等学校
		鏡 光太郎	三段	平成 19 4 21	龍谷富山高等学校
静岡県	内田 勝之	松木 龍太郎	二段	平成 20 1 16	磐田東高等学校
		増尾 桔平	三段	平成 19 5 15	磐田東高等学校
		寺田 康太郎	二段	平成 19 6 20	磐田東高等学校
		石田 紘世	二段	平成 20 1 29	磐田東高等学校
		藤雄 龍来	二段	平成 19 5 12	磐田東高等学校

参加監督・選手名

【少年男子】

都道府県名	監督名	選手名	段位	生年月日	学 校 名
滋 賀 県	栗 野 達 朗	高 田 悠 生	三 段	平 成 20 1 6	比叡山高等学校
		尾 田 秀 太	三 段	平 成 19 6 7	滋賀県立草津東高等学校
		松 本 響	三 段	平 成 19 4 25	比叡山高等学校
		脇 本 得 成	三 段	平 成 19 9 29	比叡山高等学校
		辻 本 翔 悟	三 段	平 成 19 5 16	比叡山高等学校
大 阪 府	吉 田 太 陽	伽 羅 宗 吾	三 段	平 成 19 7 14	四天王寺東高等学校
		重 廣 迅	三 段	平 成 19 6 30	太成学院大学高等学校
		八 角 響	二 段	平 成 20 7 9	四天王寺東高等学校
		林 田 嵩 良	三 段	平 成 19 9 10	清明学院高等学校
		松 下 晴之進	三 段	平 成 19 9 26	清明学院高等学校
奈 良 県	森 本 大 介	宮 地 仁 毅	三 段	平 成 19 4 14	奈良大学附属高等学校
		中 田 涼 太	三 段	平 成 19 6 9	奈良大学附属高等学校
		塩 野 勇 人	三 段	平 成 19 10 18	奈良大学附属高等学校
		水 口 寿 潮	三 段	平 成 19 10 11	奈良大学附属高等学校
		塩 野 真 人	三 段	平 成 19 10 18	奈良大学附属高等学校
山 口 県	柴 田 雄 次	明 石 晏 弥	二 段	平 成 21 3 17	山口県立西京高等学校
		竹 川 竜	三 段	平 成 19 8 23	山口県立西京高等学校
		清 原 遼太朗	三 段	平 成 19 11 5	山口県桜ヶ丘高等学校
		橋 本 十 座	二 段	平 成 21 2 27	山口県立西京高等学校
		遊 馬 海 流	三 段	平 成 20 2 3	山口県立西京高等学校
香 川 県	山 崎 喬 暁	松 村 太 樹	三 段	平 成 20 4 5	星槎国際高等学校香川
		田 中 志 武	三 段	平 成 19 9 27	星槎国際高等学校香川
		楠 瀬 皓 大	二 段	平 成 20 4 17	高松中央高等学校
		永 澤 光	三 段	平 成 19 12 5	星槎国際高等学校香川
		野 中 流 空	三 段	平 成 19 5 23	星槎国際高等学校香川
福 岡 県	森 大 樹	大 末 雅 也	三 段	平 成 19 12 8	東福岡高等学校
		矢 野 佑 紀	三 段	平 成 19 8 11	福岡大学附属大濠高等学校
		野 口 拓 秀	三 段	平 成 19 6 8	福岡大学附属大濠高等学校
		林 晃 毅	三 段	平 成 19 6 22	福岡大学附属大濠高等学校
		森 大 颯	三 段	平 成 19 6 28	福岡大学附属大濠高等学校
佐 賀 県	碓 竜 治	嶋 田 翔 太	三 段	平 成 19 4 10	三養基高等学校
		山 本 桜 介	三 段	平 成 19 4 4	敬徳高等学校
		藤 瀬 眞	三 段	平 成 19 11 24	小城高等学校
		江 頭 大 聖	三 段	平 成 19 12 30	龍谷高等学校
		平 田 謙 心	三 段	平 成 19 8 28	龍谷高等学校
長 崎 県	福 田 俊太郎	林 田 蒼 生	三 段	平 成 19 9 1	長崎県立島原高等学校
		太 田 瑛 崇	二 段	平 成 19 10 17	長崎県立島原高等学校
		田 才 温 人	三 段	平 成 19 4 7	長崎南山高等学校
		檜 橋 謙 秀	三 段	平 成 19 7 2	長崎南山高等学校
		相 原 右 京	二 段	平 成 19 4 2	長崎県立島原高等学校

参加監督・選手名

【少年女子】

都道府県名	監督名	選手名	段 位	生 年 月 日	学 校 名
北 海 道	久保田 尚 也	小山内 優	三 段	平 成 20 3 18	東海大学付属札幌高等学校
		五十嵐 琴 子	二 段	平 成 22 3 20	札幌日本大学高等学校
		谷 内 楓 花	三 段	平 成 19 4 26	北海道札幌厚別高等学校
		小田島 蒼 来	二 段	平 成 20 4 11	札幌日本大学高等学校
		高 橋 一 絆	三 段	平 成 20 10 1	東海大学付属札幌高等学校
青 森 県	伊 藤 敏 哉	橋 本 華	二 段	平 成 21 11 6	東奥義塾高等学校
		宇佐美 華 凜	二 段	平 成 21 12 30	東奥義塾高等学校
		小 林 心 乃	三 段	平 成 19 5 21	東奥義塾高等学校
		久 保 琳 音	三 段	平 成 19 12 29	東奥義塾高等学校
		淡 路 咲 来	三 段	平 成 19 8 31	東奥義塾高等学校
岩 手 県	西 川 美 穂	廣 谷 彩 心	三 段	平 成 20 5 21	盛岡白百合学園高等学校
		日 下 愛 梨	三 段	平 成 19 9 19	盛岡白百合学園高等学校
		中 野 寧 音	三 段	平 成 20 1 21	岩手県立福岡高等学校
		安 達 愛 乃	三 段	平 成 19 9 6	盛岡白百合学園高等学校
		井 橋 沙 良	三 段	平 成 20 10 7	岩手県立福岡高等学校
茨 城 県	安 田 拓 朗	伊 東 茉 瑚	二 段	平 成 20 8 2	茨城県立守谷高等学校
		釋迦郡 日 菜	二 段	平 成 19 10 24	茨城県立守谷高等学校
		石 田 菜 桜	二 段	平 成 20 2 8	茨城県立守谷高等学校
		吉 村 絆 那	二 段	平 成 21 2 1	茨城県立守谷高等学校
		熊 木 優 香	二 段	平 成 19 4 23	茨城県立守谷高等学校
東 京 都	山 崎 雄 大	春 山 つくし	三 段	平 成 20 4 1	東海大学付属高輪台高等学校
		杉 本 歩 夢	三 段	平 成 21 1 22	淑徳巣鴨高等学校
		木 元 美 麗	三 段	平 成 20 2 5	淑徳巣鴨高等学校
		中 原 舞	三 段	平 成 20 3 8	淑徳巣鴨高等学校
		小 関 桃 子	三 段	平 成 19 7 28	淑徳巣鴨高等学校
神 奈 川 県	関 戸 力	緒 方 莉 愛	三 段	平 成 20 3 19	桐蔭学園高等学校
		野 稻 優 心	三 段	平 成 19 8 27	桐蔭学園高等学校
		向 井 優 依	三 段	平 成 20 3 3	湘南学院高等学校
		横 田 さ と	三 段	平 成 19 7 13	桐蔭学園高等学校
		野 稻 明 心	三 段	平 成 19 8 27	桐蔭学園高等学校
新 潟 県	藤 塚 肇	石 井 あいら	三 段	平 成 19 8 1	五泉高等学校
		田 下 花 南	二 段	平 成 19 12 3	新潟青陵高等学校
		笠 井 由 奈	二 段	平 成 20 3 5	五泉高等学校
		瀬 賀 絆	初 段	平 成 20 2 27	東京学館新潟高等学校
		石 原 恵 美	三 段	平 成 20 3 23	五泉高等学校
三 重 県	安 達 正 史	濱 崎 亜 子	三 段	平 成 20 11 25	鈴鹿高等学校
		野 口 愛 莉	二 段	平 成 19 9 15	鈴鹿高等学校
		喜 多 柚 妃	二 段	平 成 20 8 25	鈴鹿高等学校
		安 達 芽 愛	二 段	平 成 19 6 27	鈴鹿高等学校
		本 島 美 優	二 段	平 成 19 11 21	鈴鹿高等学校

参加監督・選手名

【少年女子】

都道府県名	監督名	選手名	段位	生年月日	学校名
滋賀県	松本 一記	椎葉 みのり	三段	平成 19 10 8	滋賀県立草津東高等学校
		田中 夢真	三段	平成 21 3 5	滋賀県立草津東高等学校
		宮部 夢来	三段	平成 19 12 7	滋賀県立草津東高等学校
		稲村 凜	三段	平成 20 2 25	滋賀県立草津東高等学校
		増田 星凜	三段	平成 19 11 5	滋賀県立草津東高等学校
京都府	藤本 美	片岡 百花	三段	平成 19 6 21	京都市立日吉ヶ丘高等学校
		松尾 美寿	三段	平成 20 1 3	京都府立久御山高等学校
		田村 菜穂子	二段	平成 21 3 19	京都市立日吉ヶ丘高等学校
		衣川 ひかり	三段	平成 19 6 29	京都市立日吉ヶ丘高等学校
		谷山 絢菜	三段	平成 20 3 4	京都府立久御山高等学校
大阪府	山本 真大	葛西 美月	三段	平成 19 9 25	賢明学院高等学校
		十河 杏	二段	平成 21 3 11	清明学院高等学校
		橘 美咲希	三段	平成 19 9 21	清明学院高等学校
		塩川 結依子	二段	平成 21 2 11	四天王寺東高等学校
		杉本 ゆら	三段	平成 19 6 4	清明学院高等学校
岡山県	内海 翔太	岡本 清花	三段	平成 19 10 25	岡山商科大学附属高校
		近藤 真央	三段	平成 20 2 7	就実高等学校
		大月 あさひ	三段	平成 19 8 12	岡山県立玉島高等学校
		地頭 優羽	三段	平成 19 4 17	岡山商科大学附属高等学校
		後登 美来	三段	平成 19 4 4	岡山商科大学附属高等学校
徳島県	玉田 晋作	前田 優莉	二段	平成 20 4 14	川島高等学校
		高嶋 桜子	二段	平成 19 5 4	富岡東高等学校
		梶岡 円花	二段	平成 20 4 17	富岡東高等学校
		山田 莉桜	二段	平成 20 1 4	富岡東高等学校
		伊藤 寛夏	二段	平成 20 7 7	富岡東高等学校
長崎県	光永 和志	本田 滯	二段	平成 20 1 19	長崎日本大学高等学校
		川内 優	二段	平成 19 10 31	長崎県立島原高等学校
		児島 和歩	二段	平成 19 9 29	長崎県立島原高等学校
		時村 歩実	二段	平成 19 5 23	長崎県立島原高等学校
		北山 凜桜	二段	平成 20 3 30	長崎県立島原高等学校
熊本県	豊田 瑞樹	原 碧海	三段	平成 19 5 27	菊池女子高等学校
		檜橋 美絢	二段	平成 21 4 22	八代白百合学園高等学校
		大迫 ほのか	三段	平成 20 3 5	八代白百合学園高等学校
		中司 美羽	三段	平成 20 3 31	八代白百合学園高等学校
		武田 詞葉	三段	平成 19 5 9	八代白百合学園高等学校
宮崎県	佐伯 太郎	落合 史蘭	二段	平成 19 12 25	県立高千穂高等学校
		寺坂 恋羽	三段	平成 19 8 2	県立高千穂高等学校
		藤原 歩未	三段	平成 19 5 21	県立高千穂高等学校
		坂本 優愛	三段	平成 19 12 4	県立高千穂高等学校
		児玉 結菜	三段	平成 19 12 28	日章学園高等学校

参加監督・選手名

【成年男子】

都道府県名	監督名	選手名	段 位	生 年 月 日	所 属
北 海 道	栄 花 直 輝	菊 地 洸 希	四 段	平 成 12 5 10	北海道警察
		伊 澤 周 都	六 段	平 成 7 3 7	北海道警察
		松 井 雅 嗣	七 段	昭 和 63 5 15	北海道警察
		若 生 大 輔	八 段	昭 和 52 5 1	北海道警察
		栄 花 直 輝	八 段	昭 和 42 10 29	北海道警察
青 森 県	二 階 幸 喜	高 橋 樹	三 段	平 成 17 3 4	青森県警察
		鶴 田 和 也	五 段	平 成 8 12 1	青森県警察
		榊 和 也	七 段	昭 和 59 4 6	青森県警察
		田 村 正 人	七 段	昭 和 54 3 28	青森刑務所
		二 階 幸 喜	七 段	昭 和 43 6 4	大間町立大間中学校（教）
岩 手 県	菊 池 初 男	森 聖 成	四 段	平 成 12 10 1	岩手県警察機動隊
		佐々木 直 也	五 段	平 成 4 11 16	岩手県警察機動隊
		菊 池 初 男	七 段	昭 和 56 5 12	岩手県警察本部
		佐々木 大 介	七 段	昭 和 48 6 12	東鉄工業株式会社 東北支店
		菊 地 裕	七 段	昭 和 37 8 7	宮古市教育委員会教育研究所
宮 城 県	相 原 高 志	久 保 冬 晟	三 段	平 成 17 1 10	国土舘大学
		千 田 海	五 段	平 成 8 10 15	宮城県警察
		渡 邊 哲 也	七 段	昭 和 60 12 5	宮城県警察
		遠 藤 稔 正	七 段	昭 和 54 2 7	宮城県警察
		相 原 高 志	七 段	昭 和 42 7 25	株式会社日本パトロール警備保障
秋 田 県	山 崎 洵	高 橋 京太郎	四 段	平 成 15 4 24	法政大学
		小 野 賢 也	五 段	平 成 8 1 6	秋田県警察
		山 崎 洵	六 段	平 成 1 2 22	秋田県立新屋高等学校（教）
		高 橋 伸 友	七 段	昭 和 50 1 7	秋田市立秋田商業高等学校（教）
		山 村 浩 秋	七 段	昭 和 42 10 3	秋田管工事業協同組合
山 形 県	後 藤 俊 之	佐 藤 潤 哉	四 段	平 成 13 5 26	山形県警察本部
		日 向 裕 也	六 段	平 成 5 9 14	山形県警察本部
		高 橋 健	六 段	昭 和 61 7 2	鶴岡東高等学校（教）
		松 田 美 法	七 段	昭 和 53 4 23	株式会社斎藤農機製作所
		後 藤 俊 之	七 段	昭 和 44 11 25	山形県立酒田光陵高等学校（教）
福 島 県	桑 島 元 則	留 場 啓 伍	三 段	平 成 16 10 19	国土舘大学
		原 慧士郎	四 段	平 成 11 4 24	福島県警察
		桑 島 元 則	六 段	昭 和 63 12 6	福島県警察
		赤 井 良 平	七 段	昭 和 54 7 23	福島県警察
		本 多 信 弥	七 段	昭 和 44 4 14	福島県立二本松実業高等学校（教）
茨 城 県	鍋 山 隆 弘	渡 邊 正 史	四 段	平 成 13 2 24	茨城県警察
		松 崎 賢士郎	五 段	平 成 10 9 5	筑波大学（教）
		小 池 卓 司	六 段	昭 和 61 4 15	茨城県警察
		直 井 勝 彦	七 段	昭 和 49 10 27	茨城県警察
		鍋 山 隆 弘	八 段	昭 和 44 4 6	筑波大学（教）

参加監督・選手名

【成年男子】

都道府県名	監督名	選手名	段位	生年月日	所 属
栃 木 県	高 濱 一 夫	増 森 勇 輝	四 段	平 成 16 7 12	明治大学
		松 井 真之介	五 段	平 成 9 7 5	小山市役所
		小 島 謙 人	六 段	平 成 1 11 16	栃木県警察
		白 石 賢 史	七 段	昭 和 53 12 11	栃木県警察
		高 濱 一 夫	八 段	昭 和 40 7 30	栃木県警察本部
群 馬 県	石 田 寛	星 野 秀 明	五 段	平 成 12 4 19	群馬県警察
		林 雄 太	五 段	平 成 8 5 17	群馬県警察
		下 野 裕 樹	六 段	平 成 2 2 17	群馬県警察
		新 井 健 一	七 段	昭 和 52 9 6	伊勢崎市立茂呂小学校（教）
		石 田 寛	七 段	昭 和 42 4 23	(有)石田不動産鑑定士事務所
埼 玉 県	菊 地 博 之	狩 野 泰 征	四 段	平 成 13 5 11	TOPPANエッジ株式会社
		伊 藤 勇 太	四 段	平 成 11 1 16	埼玉県警察
		橋 本 桂 一	七 段	昭 和 55 10 7	伊田テクノス株式会社
		内 田 貢 市	六 段	昭 和 52 12 24	伊田テクノス株式会社
		菊 地 博 之	八 段	昭 和 45 2 28	埼玉県警察
千 葉 県	染 谷 恒 治	森 風 介	三 段	平 成 18 10 26	筑波大学
		染 谷 恒 貴	五 段	平 成 8 11 11	千葉県警察
		小 谷 明 徳	七 段	昭 和 59 3 22	千葉県警察
		石 井 洋 幸	七 段	昭 和 54 5 19	千葉県警察
		染 谷 恒 治	八 段	昭 和 41 3 15	千葉県警察
東 京 都	岡 本 和 明	大 平 翔 士	四 段	平 成 12 12 26	警視庁
		宮 本 敬 太	六 段	平 成 7 4 24	警視庁
		遅野井 直 樹	七 段	昭 和 63 7 18	警視庁
		権 瓶 功 泰	八 段	昭 和 52 6 13	警視庁
		岡 本 和 明	八 段	昭 和 42 11 4	警視庁
神 奈 川 県	織 口 剛 次	重黒木 祐 介	五 段	平 成 12 4 26	神奈川県警察
		真 田 裕 行	五 段	平 成 7 4 4	神奈川県警察
		野 村 洋 介	七 段	平 成 2 2 5	神奈川県警察
		小 山 潤	七 段	昭 和 48 6 27	神奈川県警察
		織 口 剛 次	八 段	昭 和 41 12 31	神奈川県警察
山 梨 県	依 田 安 史	依 田 光 史	四 段	平 成 13 3 27	甲府市立甲府商業高等学校（教）
		平 子 湧 也	五 段	平 成 11 4 8	山梨県立甲府南高等学校（教）
		飯 野 有 紀	七 段	昭 和 63 4 18	甲府刑務所
		依 田 安 史	七 段	昭 和 50 2 22	株式会社YSK e-com
		平 子 順 一	七 段	昭 和 43 4 30	山梨県教育庁
新 潟 県	高 嶋 純 一	土 田 凌 嘉	四 段	平 成 12 9 7	新潟刑務所
		西 野 哲 也	六 段	平 成 2 9 8	新潟県警察
		木 村 友 哉	七 段	昭 和 62 7 30	新潟刑務所
		片 野 洋	六 段	昭 和 55 1 27	J R 東日本
		高 嶋 純 一	七 段	昭 和 44 9 8	上越市役所

参加監督・選手名

【成年男子】

都道府県名	監督名	選手名	段位	生年月日	所 属
長野県	榛葉 享	大字根 溪 平	三段	平成 14 7 15	順天堂大学
		西澤 慎 也	五段	平成 8 10 9	長野県警察
		志村 圭 一	七段	昭和 57 3 2	長野県警察
		宮尾 太	七段	昭和 53 12 21	長野県警察
		榛葉 享	七段	昭和 42 1 27	南安曇農業高等学校（教）
富山県	井上 英之	金崎 楓 馬	四段	平成 14 5 31	富山県警察機動隊
		柳瀬 未樹徳	五段	平成 9 2 6	富山県警察機動隊
		小木 輔	五段	平成 1 8 16	株式会社Jリスクマネジメント
		井上 英之	八段	昭和 50 7 20	富山県警察
		秋目 敏彦	七段	昭和 42 9 21	三菱ふそうバス製造株式会社
石川県	杉本 卓也	加地 巧	四段	平成 12 7 23	石川県警察
		山崎 輝 也	五段	平成 8 1 18	石川県警察
		篠井 皓 太	七段	昭和 60 8 16	石川県警察
		星野 敏之	七段	昭和 54 11 26	石川県警察
		杉本 卓也	八段	昭和 43 8 25	石川県警察
福井県	小辻 淳二	奥村 龍 也	三段	平成 15 6 30	大阪体育大学
		渡邊 龍二郎	六段	平成 4 1 5	福井工業大学（職）
		前田 浩 由	七段	昭和 60 11 21	福井県警察
		澤田 泰 治	七段	昭和 52 9 1	鯖江市中央中学校（教）
		小辻 淳二	八段	昭和 41 6 2	福井県立武道館（職）
静岡県	吉留 秀俊	鈴木 謙 心	五段	平成 14 10 21	筑波大学大学院
		望月 一 世	六段	平成 4 7 17	静岡県警察
		原田 政 典	七段	昭和 61 7 7	静岡刑務所
		濱田 真 一	七段	昭和 54 7 19	静岡県警察
		吉留 秀俊	八段	昭和 45 2 11	静岡県警察
愛知県	勝野 伸太郎	安藤 千 真	四段	平成 12 12 19	大同特殊鋼株式会社
		久田松 雄一郎	五段	平成 7 5 20	愛知県警察
		木谷 洋 亮	七段	昭和 63 7 1	愛知県警察
		加藤 幹	七段	昭和 51 1 8	愛知県警察
		勝野 伸太郎	八段	昭和 43 1 22	愛知県警察
三重県	浜口 浩伸	喜多 巧	四段	平成 12 7 11	鈴鹿高等学校（教）
		水谷 晃	五段	平成 7 7 17	三重県警察本部機動隊
		佐藤 建 太	六段	昭和 63 5 20	三重県警察本部機動隊
		木村 雅 志	七段	昭和 54 3 31	三重県警察四日市南警察署
		浜口 浩伸	七段	昭和 44 7 28	三重県警察本部
岐阜県	野田 了	奥田 仁 也	三段	平成 13 8 6	岐阜刑務所
		横山 周 平	六段	平成 4 5 30	岐阜県警察
		野田 了	七段	昭和 62 1 30	岐阜県警察
		花木 真 人	七段	昭和 53 12 29	岐阜県警察
		都竹 直 孝	八段	昭和 40 9 14	日本耐酸塩工業株式会社

参加監督・選手名

【成年男子】

都道府県名	監督名	選手名	段位	生年月日	所 属
滋 賀 県	高 田 秀 晃	竹 本 航 洋	四 段	平成 13 7 22	東レ株式会社
		杉 野 翔 耶	五 段	平成 8 1 13	滋賀県警察
		堀 正 人	六 段	平成 1 8 6	東レ株式会社
		高 田 秀 晃	八 段	昭和 49 11 27	滋賀県警察
		大城戸 正 勝	七 段	昭和 44 6 26	滋賀県警察
京 都 府	工 藤 良 仁	奥 村 海 飛	五 段	平成 12 7 19	京都府警察
		合 屋 龍	六 段	平成 4 1 21	京都府警察
		松 井 祐 一	七 段	昭和 62 5 14	京都府警察
		荒 井 洋 幸	七 段	昭和 54 6 7	京都府警察
		工 藤 良 仁	八 段	昭和 43 6 28	京都府警察
大 阪 府	三 浦 秀 人	小 畔 直	四 段	平成 14 7 22	大阪府警察
		清 家 羅 偉	五 段	平成 12 1 15	大阪府警察
		江 島 千 陽	七 段	昭和 63 5 15	大阪府警察 寝屋川署
		木和田 大 起	七 段	昭和 53 8 26	大阪府警察 南署
		三 浦 秀 人	八 段	昭和 43 11 30	大阪府警察
兵 庫 県	岡 村 康 広	三 浦 真 嗣	四 段	平成 13 10 14	兵庫県警察
		三 浦 康 貴	四 段	平成 12 3 16	兵庫県警察
		桐 石 泰	六 段	平成 1 11 27	兵庫県警察
		杉 本 健 介	七 段	昭和 51 11 8	兵庫県警察
		岡 村 康 広	八 段	昭和 43 11 27	兵庫県警察
奈 良 県	伊 東 康 裕	伊 東 凜太郎	四 段	平成 14 11 23	公益財団法人奈良県スポーツ協会
		山 内 駿	五 段	平成 6 5 1	奈良県警察
		松 田 剛 士	七 段	昭和 57 12 24	奈良県警察
		西 田 大 佐	七 段	昭和 50 8 15	奈良県教育委員会
		伊 東 康 裕	七 段	昭和 41 12 24	一般財団法人奈良市総合財団
和 歌 山 県	奥 地 慎	瀧 本 翔 太	四 段	平成 12 4 13	和歌山県警察
		小 倉 健 志	五 段	平成 4 5 30	和歌山県警察
		笠 原 周	六 段	昭和 63 9 18	和歌山県警察
		小 川 泰 伸	七 段	昭和 55 1 6	和歌山市立河北中学校（教）
		奥 地 慎	七 段	昭和 45 3 31	和歌山県警察
鳥 取 県	浅 田 晃太郎	初鹿野 克 幸	四 段	平成 13 1 20	鳥取県警察
		齋 江 貴 大	五 段	平成 7 12 17	鳥取県警察
		浅 田 晃太郎	六 段	平成 1 9 12	鳥取刑務所
		菊 川 省 吾	七 段	昭和 50 8 7	鳥取県立鳥取西高等学校（教）
		高 本 謙 一	七 段	昭和 44 3 7	公益財団法人鳥取県スポーツ協会
島 根 県	深 石 裕 樹	加 藤 大 征	四 段	平成 13 7 3	筑波大学院
		平 井 勇 気	六 段	平成 5 5 15	島根県警察
		高 木 洸	六 段	昭和 59 10 15	松江刑務所
		深 石 裕 樹	七 段	昭和 51 10 10	島根県警察
		藤 田 和 弘	七 段	昭和 45 4 1	島根県庁

参加監督・選手名

【成年男子】

都道府県名	監督名	選手名	段 位	生 年 月 日	所 属
岡 山 県	竹 内 司	池 上 真太郎	五 段	平成 12 11 8	岡山市立岡山後楽館高校（教）
		鴨 井 龍 希	五 段	平成 10 10 9	岡山県警察
		福 森 智 之	七 段	昭和 62 4 27	岡山刑務所
		楠 本 晴 之	八 段	昭和 48 4 7	岡山県警察本部
		竹 内 司	八 段	昭和 41 7 10	勝央町教育委員会
広 島 県	奥 森 貞 雄	岡 本 達 弥	五 段	平成 13 5 6	広島拘置所
		中 山 祐	五 段	平成 9 2 22	広島刑務所
		矢 野 孔 明	六 段	昭和 62 8 20	広島拘置所
		高 島 祐 至	七 段	昭和 51 4 13	中国四国管区警察学校
		奥 森 貞 雄	八 段	昭和 42 3 26	広島拘置所
山 口 県	友 弘 浩 二	高 島 壮右馬	四 段	平成 16 7 17	筑波大学
		富 永 純 平	六 段	平成 4 2 28	山口県警察本部
		橋 本 光 見	七 段	昭和 59 9 27	山口県警察本部
		榊 大 輔	七 段	昭和 51 1 20	山口県警察学校
		友 弘 浩 二	八 段	昭和 42 7 5	（株）オーコ
香 川 県	木 村 繁	岩 部 光	四 段	平成 12 4 6	星槎国際高等学校香川（職）
		森 本 融	六 段	平成 4 7 1	香川県警察
		松 本 和 明	七 段	昭和 61 5 19	香川県警察
		木 村 繁	七 段	昭和 53 9 11	香川県警察
		竹 下 真 司	七 段	昭和 42 8 14	高松中央高等学校（教）
徳 島 県	吉 田 茂 生	松 田 匠 輝	四 段	平成 14 9 28	徳島県警察
		本 田 和 将	五 段	平成 7 3 2	徳島県警察
		山 本 義 征	六 段	平成 1 2 6	徳島県警察
		山 名 信 行	八 段	昭和 50 7 9	徳島県警察
		吉 田 茂 生	八 段	昭和 42 5 30	一般財団法人 厚仁会
愛 媛 県	門 田 睦 志	土 居 大 観	四 段	平成 15 11 10	愛媛県警察
		村 上 哲 彦	六 段	平成 4 10 23	愛媛県警察
		神 野 洋 平	七 段	昭和 61 3 8	愛媛県警察
		馬 越 啓 輔	七 段	昭和 53 11 21	愛媛県警察
		門 田 睦 志	八 段	昭和 44 11 3	愛媛県警察
高 知 県	宮 本 理 幸	柿 本 竜 太	四 段	平成 13 12 26	高知江の口特別支援学校（教）
		中 澤 公 貴	六 段	平成 2 7 31	高知県警察機動隊
		櫻 木 雄一郎	六 段	昭和 63 11 26	陸上自衛隊高知駐屯地
		高 木 郁	七 段	昭和 51 1 13	自衛隊高知地方協力本部
		宮 本 理 幸	七 段	昭和 40 12 25	高知刑務所
福 岡 県	蓮 尾 孝 幸	池 田 虎ノ介	四 段	平成 13 10 3	福岡県警察第一機動隊
		國 友 鍊太郎	六 段	平成 2 9 26	福岡県警察第一機動隊
		松 崎 桂一郎	七 段	平成 2 1 16	福岡県警察教養課
		森 祐 輔	七 段	昭和 54 12 12	福岡県警察教養課
		蓮 尾 孝 幸	八 段	昭和 41 3 20	福岡県警察

参加監督・選手名

【成年男子】

都道府県名	監督名	選手名	段位	生年月日	所 属
佐 賀 県	江 口 忠 信	川 頭 泰 輔	四 段	平 成 12 8 19	佐賀県警機動隊
		楨 大 輔	五 段	平 成 8 1 7	佐賀県警機動隊
		杉 本 大 志	七 段	平 成 1 3 4	佐賀県警機動隊
		笹 川 裕 貴	七 段	昭 和 54 9 23	佐賀北警察署
		江 口 忠 信	七 段	昭 和 44 3 7	白石高等学校(教)
長 崎 県	小野田 稔 秀	前 田 聖 直	五 段	平 成 12 10 14	長崎県警察
		松 尾 大 樹	六 段	平 成 4 10 9	長崎県警察
		宮 崎 嵩 文	六 段	昭 和 61 6 9	清福祉事業所
		小野田 稔 秀	七 段	昭 和 52 5 9	長崎県警察
		開 健 一	七 段	昭 和 41 8 19	大村市役所
熊 本 県	米 田 敏 郎	源 健太郎	三 段	平 成 15 5 12	別府大学
		曾 我 貴 昭	五 段	平 成 7 10 7	熊本県警察
		西 村 英 久	七 段	昭 和 63 11 19	熊本県警察
		平 田 憲 利	七 段	昭 和 49 2 7	合志市立西合志南中学校(教)
		米 田 敏 郎	八 段	昭 和 44 4 27	九州学院高等学校(教)
大 分 県	堀 郁 郎	堤 光 誠	五 段	平 成 13 9 10	大分県警察
		板 井 赳 城	五 段	平 成 11 3 26	大分県警察
		竹 下 洋 平	六 段	昭 和 63 7 19	大分県警察
		東 信 介	七 段	昭 和 51 5 26	大分県警察
		堀 郁 郎	七 段	昭 和 43 3 1	杵築高等学校(教)
宮 崎 県	夏 井 保	内 村 光 伸	四 段	平 成 12 8 10	宮崎県警察
		久 保 紀 暁	六 段	平 成 6 4 3	宮崎県警察
		松 崎 亮 介	六 段	平 成 1 12 6	宮崎県警察
		谷 口 信一朗	七 段	昭 和 49 4 27	宮崎刑務所
		夏 井 保	八 段	昭 和 44 11 30	共栄建設(株)
鹿 児 島 県	末 益 正 紀	濱 田 芳 久	四 段	平 成 13 4 30	鹿児島県警察機動隊
		山 本 将 弘	六 段	平 成 5 7 15	鹿児島刑務所
		森 園 陽 任	七 段	昭 和 60 5 9	(有)NSM森園
		竹 中 健太郎	八 段	昭 和 47 7 21	鹿屋体育大学(教)
		末 益 正 紀	八 段	昭 和 44 7 21	九州管区警察学校
沖 縄 県	山 田 義 光	我那覇 滉 稀	四 段	平 成 12 4 29	沖縄県警察
		宮 城 匠 吾	五 段	平 成 7 8 1	沖縄県警察
		榮 翔 平	五 段	平 成 1 10 30	沖縄刑務所
		山 田 義 光	七 段	昭 和 53 12 12	沖縄県警察
		井 上 慶	七 段	昭 和 45 3 24	兼城小学校(教)

参加監督・選手名

【成年女子】

都道府県名	監督名	選手名	段 位	生 年 月 日	所 属
北 海 道	野 村 友 美	関 川 絢 心	四 段	平 成 13 4 30	北海道警察
		小 川 結 芽	六 段	平 成 6 5 9	北海道警察
		野 村 友 美	七 段	昭 和 53 12 6	紫明女子学院（職）
秋 田 県	加 藤 由 佳	佐 藤 悠 月	三 段	平 成 16 5 12	山形大学
		青 山 紀 子	五 段	昭 和 61 7 4	株式会社トーセキマテリアル
		加 藤 由 佳	六 段	昭 和 59 3 13	秋田県立秋田北高等学校（教）
山 形 県	佐 藤 智 絵	川 村 優 貴 乃	五 段	平 成 12 7 31	山形県警察
		工 藤 礼 佳	五 段	平 成 5 5 31	株式会社カーサービス山形
		佐 藤 智 絵	五 段	昭 和 54 10 20	山形県立東桜学館高等学校（教）
埼 玉 県	村 山 千 夏	小 川 梨々香	五 段	平 成 11 5 29	伊田テクノス株式会社
		志 藤 綾 子	六 段	平 成 5 1 11	伊田テクノス株式会社
		村 山 千 夏	七 段	昭 和 49 8 20	埼玉県警察
東 京 都	大 串 真裕美	佐 藤 み の り	五 段	平 成 9 4 23	警視庁
		二 宮 恭 子	六 段	平 成 7 1 28	広尾学園中学・高等学校（教）
		大 串 真裕美	六 段	昭 和 56 5 2	株式会社インフォース
神 奈 川 県	赤 松 真 枝	諸 岡 温 子	四 段	平 成 13 2 28	神奈川県警察
		高 橋 萌 子	六 段	平 成 5 11 29	神奈川県警察
		赤 松 真 枝	七 段	昭 和 54 12 1	相模原市立大野台小学校（職）
新 潟 県	五十嵐 し の ぶ	風 間 達 子	四 段	平 成 12 8 13	五泉市役所
		井 部 燈	四 段	平 成 6 10 24	北諏訪小学校（職）
		五十嵐 し の ぶ	七 段	昭 和 56 6 1	翠江高等学校（教）
愛 知 県	今 道 恵 子	西 岡 伽 弥 乃	三 段	平 成 17 10 31	中央大学
		迫 美 樹	六 段	昭 和 63 8 9	愛知県警察学校
		今 道 恵 子	七 段	昭 和 53 1 6	パナソニックインダストリー株式会社

参加監督・選手名

【成年女子】

都道府県名	監督名	選手名	段 位	生 年 月 日	所 属
滋 賀 県	和 田 美 咲	八 木 優 澄	四 段	平 成 14 7 1	警視庁
		和 田 美 咲	六 段	平 成 6 12 7	滋賀県警察
		前 田 早弥香	四 段	昭 和 58 9 29	滋賀県立北大津養護学校（職）
大 阪 府	北 野 由 香	藤 崎 薫 子	五 段	平 成 9 5 7	大阪府警察
		山 崎 瑠 美	六 段	平 成 6 11 21	大阪府警察
		北 野 由 香	七 段	昭 和 51 6 30	大阪府警察
兵 庫 県	松 本 泉 帆	松 本 泉 帆	五 段	平 成 10 6 8	兵庫県警察
		木 村 歩由実	六 段	平 成 4 9 24	兵庫県警察
		久 保 佳 奈	五 段	昭 和 57 3 16	兵庫県警察
岡 山 県	小津野 祐 佳	石 田 光 彩	三 段	平 成 16 10 14	関西学院大学
		二 宮 菜 美	五 段	平 成 6 5 4	合資会社Gon就労移行支援事業所 GONJOB
		小津野 祐 佳	七 段	昭 和 56 1 26	岡山県警察
愛 媛 県	馬 越 千 里	渡 邊 茜	五 段	平 成 12 4 8	愛媛県立新居浜東高等学校（教）
		村 上 李 奈	五 段	平 成 5 4 28	西条市役所
		馬 越 千 里	七 段	昭 和 57 11 14	聖カタリナ大（教）
長 崎 県	田 上 幹 子	大 園 望 夏	五 段	平 成 9 10 25	長崎県警察
		糸 瀬 理恵子	六 段	昭 和 63 8 9	長崎県立長崎北高等学校（教）
		田 上 幹 子	七 段	昭 和 53 7 4	長崎県立大村高等学校（教）
熊 本 県	緒 方 有 希	海 津 ゆきえ	五 段	平 成 13 10 13	熊本県立熊本高等学校（教）
		渡 邊 タ イ	六 段	平 成 4 8 7	熊本県警察
		緒 方 有 希	七 段	昭 和 54 11 20	菊池女子高等学校（教）
宮 崎 県	阿 部 久 美	山 崎 里 奈	五 段	平 成 12 1 5	宮崎県警察
		阿 部 久 美	六 段	平 成 2 6 13	県立高鍋高等学校（教）
		椎 葉 千 春	六 段	昭 和 54 2 20	特別養護老人ホーム平寿園

総合成績一覧表

区 分		男女総合成績 (天皇杯得点)							順 位
都 道 府 県		少 年 男 子	少 年 女 子	成 年 男 子	成 年 女 子	競 技 別 得 点 合 計	参 加 得 点	合 計	
1	北 海 道								
2	青 森								
3	岩 手								
4	宮 城								
5	秋 田								
6	山 形								
7	福 島								
8	茨 城								
9	栃 木								
10	群 馬								
11	埼 玉								
12	千 葉								
13	東 京								
14	神 奈 川								
15	山 梨								
16	新 潟								
17	長 野								
18	富 山								
19	石 川								
20	福 井								
21	静 岡								
22	愛 知								
23	三 重								
24	岐 阜								
25	滋 賀								
26	京 都								
27	大 阪								
28	兵 庫								
29	奈 良								
30	和 歌 山								
31	鳥 取								
32	島 根								
33	岡 山								
34	広 島								
35	山 口								
36	香 川								
37	徳 島								
38	愛 媛								
39	高 知								
40	福 岡								
41	佐 賀								
42	長 崎								
43	熊 本								
44	大 分								
45	宮 崎								
46	鹿 児 島								
47	沖 縄								

区 分		女子総合成績（皇后杯得点）					
都 道 府 県		少 年 女 子	成 年 女 子	競 技 別 得 点 合 計	参 加 得 点	合 計	順 位
1	北 海 道						
2	青 森						
3	岩 手						
4	宮 城						
5	秋 田						
6	山 形						
7	福 島						
8	茨 城						
9	栃 木						
10	群 馬						
11	埼 玉						
12	千 葉						
13	東 京						
14	神 奈 川						
15	山 梨						
16	新 潟						
17	長 野						
18	富 山						
19	石 川						
20	福 井						
21	静 岡						
22	愛 知						
23	三 重						
24	岐 阜						
25	滋 賀						
26	京 都						
27	大 阪						
28	兵 庫						
29	奈 良						
30	和 歌 山						
31	鳥 取						
32	島 根						
33	岡 山						
34	広 島						
35	山 口						
36	香 川						
37	徳 島						
38	愛 媛						
39	高 知						
40	福 岡						
41	佐 賀						
42	長 崎						
43	熊 本						
44	大 分						
45	宮 崎						
46	鹿 児 島						
47	沖 縄						

ブロック大会参加状況

ブロック			都道府県名		区 分	少年男子	少年女子	成年女子
北 海 道	1	北 海 道				◎	◎	◎
東 北	2	青 森				○	◎	○
	3	岩 手				○	◎	○
	4	宮 城				○	○	○
	5	秋 田				◎	○	◎
	6	山 形				◎	○	◎
	7	福 島				○	○	○
	関 東	8	茨 城				○	◎
9		栃 木				◎	○	○
10		群 馬				○	○	○
11		埼 玉				○	○	◎
12		千 葉				○	○	○
13		東 京				◎	◎	◎
14		神 奈 川				◎	◎	◎
15		山 梨				○	○	○
北 信 越	16	新 潟				○	◎	◎
	17	長 野				○	○	○
	18	富 山				◎	○	○
	19	石 川				○	○	○
	20	福 井				○	○	○
東 海	21	静 岡				◎	○	○
	22	愛 知				○	○	◎
	23	三 重				○	◎	○
	24	岐 阜				○	○	○
近 畿	25	滋 賀				◎	◎	◎
	26	京 都				○	◎	○
	27	大 阪				◎	◎	◎
	28	兵 庫				○	○	◎
	29	奈 良				◎	○	○
	30	和 歌 山				○	○	○
中 国	31	鳥 取				○	○	○
	32	島 根				○	○	○
	33	岡 山				○	◎	◎
	34	広 島				○	○	○
	35	山 口				◎	○	○
四 国	36	香 川				◎	○	○
	37	徳 島				○	◎	○
	38	愛 媛				○	○	◎
	39	高 知				○	○	○
九 州	40	福 岡				◎	○	○
	41	佐 賀				◎	○	○
	42	長 崎				◎	◎	◎
	43	熊 本				○	◎	◎
	44	大 分				○	○	○
	45	宮 崎				○	◎	◎
	46	鹿 児 島				○	○	○
	47	沖 縄				○	○	○
ブロック代表数等 (◎)						16	16	16

◎：本大会出場権獲得都道府県

○：参加

×：不参加

過去の成績一覧表 (栄光のあと)

回	開催地	開催日	種別	団体の部		個人の部		
第7回	郡山市	昭和27年 10/20 ～21	撓競技	愛知県	内田実正 榑原利雄 近藤雄	一般男子 一般女子 成年男子	岐阜県 埼玉県 山口県	浅川春男 木和田颯子 山本亀八
第8回	内海市	昭和28年 10/23 ～24	撓競技	大阪府	須鎗修 中尾厳 田中実	一般(25才未満) 一般(40才未満) 一般(40才以上) 一般女子 高校生 学校職員	大分県 大阪府 北海道 神奈川県 香川県 高知県	田中照生 中尾厳 吉野貞吾 高野初江 福原勇郎 西野悟郎
第9回	旭川市	昭和29年 8/23 ～25	剣道(一般)撓競技	東京都 25才未満 25才以上 40才未満 40才以上 高知県	中島芳紀 阿部三郎 宇貫元雄 吉野龍太郎 腰山静雄 小松雅	25才未満 25才以上40以下未満 40才以上 高校生 学校教職員 一般	大阪府 東京都 大阪府 福岡県 京都府 北海道	佐藤光雄 阿部三郎 池田勇治 桑原哲哉 市野一男 杉山義男
第10回	藤沢市	昭和30年 11/1 ～3	剣道(一般)撓競技	鹿児島県 20才未満 20才以上 30才以上 40才以上 50才以上 秋田県 高校生 教職員 一般	宮内美昭 倉田行考 坂口門千代 重岡昇義 鶴屋寅義 門間淳夫 今巧夫 矢尾彰夫			

回	開催地	開催日	剣道（一般の部）					剣道（高等学校の部）			撓 競 技			
第11回	赤穂市	昭和31年 10/29 ～31	兵庫県	20才未満 20才以上 30才以上 40才以上 50才以上	白堀矢山乙	井田野本藤春	教国太藤春雄	雅弘郎市雄	岡山県 鏡野高等学校	先鋒 中堅 大将	牧本貞夫 小林三留 米沢睦美	高知県	高校生 教職員 一般	小倉智実 川添恵実 腰山静雄
第12回	三島市	昭和32年 10/26 ～31	静岡県	20才未満 20才以上 30才以上 40才以上 50才以上	杉鈴市永杉	山木川尾浦	武彦太郎次一	男登初新一	岐阜県	先鋒 中堅 大将	大前好弘 片岡守 村井幹	福岡県	高校生 教職員 一般	羽田征一郎 谷口安則 桑原哲哉
第13回	庄川町	昭和33年 10/21 ～23	福岡県	20才未満 20才以上 30才以上 40才以上 50才以上	太桑松緒池	田原方田	行哲幸寅	敏哉好男呑	愛知県 豊橋高等学校	先鋒 中堅 大将	森進吉 坂柳昭夫 今泉裕之			

回	開催地	開催日	剣道（一般の部）				剣道（高等学校の部）			
第14回	八王子市	昭和34年 10/27 ～29	兵庫県	20才未満 20才以上 30才以上 40才以上 50才以上	西本正彦 白井教雅 三浦経一 中尾厳 崎元武志	宮城県 飯野川 高等学校	先鋒 次鋒 中堅 副将 大将	門間規矩雄 日野安春 小原邦彦 佐々木桂三郎 乳井義隆		
第15回	八代市	昭和35年 10/24 ～26	東京都	20才未満 20才以上 30才以上 40才以上 50才以上	岩佐竜三 西山泰弘 谷崎安司 伊保清次 小室長二郎	福岡県 福岡商 業高等 学校	先鋒 次鋒 中堅 副将 大将	平野国彦 高木政義 秋山敏彦 井出清隆 池田健二		
第16回	湯沢市	昭和36年 10/10 ～12	愛知県	20才未満 20才以上 30才以上 40才以上 50才以上	吉田邦彦 恵土孝吉 中村薫 谷鐸吉郎 近藤利雄	宮城県 小牛田 農林高 等学校	先鋒 次鋒 中堅 副将 大将	佐藤安治 首藤昭亮 千葉仁 小松弘明 佐々木洋		

回	開催地	開催日	剣道（一般の部）				剣道（高等学校の部）				剣道（教員の部）			
第17回	高梁市	昭和37年 10/21 ～26	鹿児島県	20才未満 20才以上 30才以上 40才以上 50才以上	中倉英時 石田栄助 新村富雄 溝口満雄 中倉清	岡山県 鏡野高 等学校	先鋒 次鋒 中堅 副将 大将	藤田長久 鳥取冬紀 牧本英雄 久宗勇吾 益田真吾	岡山県	先鋒 次鋒 中堅 副将 大将	米沢睦美 森本尚高 杉田八郎 高田恵生 田淵知好			
第18回	萩市	昭和38年 10/28 ～30	兵庫県	20才未満 20才以上 30才以上 40才以上 50才以上	浅井馨 大瀬戸叡 堀田国弘 矢野太郎 山本藤市	岡山県 鏡野高 等学校	先鋒 次鋒 中堅 副将 大将	藤田長久 木尾登志夫 牧本英雄 米沢正 益田真吾	高知県	先鋒 次鋒 中堅 副将 大将	吉本保雄 上岡寅八郎 浜野悟恵 西川添実			
第19回	村上市	昭和39年 6/7 ～9	大阪府	20才未満 20才以上 30才以上 40才以上 50才以上	白藤一郎 今田富士夫 奥園国義 甲斐利一 森弘	宮城県 小牛田 農林高 等学校	先鋒 次鋒 中堅 副将 大将	佐々木強 弘池貞利 鎌田進 庄司俊美 小島保広	新潟県	先鋒 次鋒 中堅 副将 大将	玉木哲 吉崎直治 高山隆一 山崎正平 星名孝平			
第20回	関市	昭和40年 10/25 ～27	福岡県	20才未満 20才以上 30才以上 40才以上 50才以上	伊藤政彦 池田健二 古庄盛真 松原好男 緒方寅男	岐阜県 岐阜農 林高等 学校	先鋒 次鋒 中堅 副将 大将	中田五十二 浅野隆司 武藤智彦 田幡保誠 後藤	岐阜県	先鋒 次鋒 中堅 副将 大将	坂田実 安藤昌郎 大吉二武 村瀬隆平			
第21回	杵築市	昭和41年 10/24 ～26	東京都	20才未満 20才以上 30才以上 40才以上 50才以上	栗原正治 島本正勝 原緑房 興梶次敏 緒方惟敏	福岡県 柳川商 業高等 学校	先鋒 次鋒 中堅 副将 大将	森田勝利 幸田保夫 森田秋雄 桜木俊幸 桜木哲史	大分県	先鋒 次鋒 中堅 副将 大将	古沢里司 若松正定 古賀忠明 植木親二 石原			
第22回	行田市	昭和42年 10/23 ～25	埼玉県	20才未満 20才以上 30才以上 40才以上 50才以上	藤倉二三男 清水祐介 大久保和政 市川彦太郎 蓮井肇	秋田県 秋田高 等学校	先鋒 次鋒 中堅 副将 大将	小松誠 加賀谷誠 前沢孝司 時田幸次 渡辺明	埼玉県	先鋒 次鋒 中堅 副将 大将	吉岡泰雄 豊島正夫 山中茂樹 片倉博己 上村隆昭			

回	開催地	開催日	剣道（一般の部）					剣道（高等学校の部）					剣道（教員の部）							
第23回	福井市	昭和43年 10/2～4	大分県	20才未満 20才以上 30才以上 40才以上 50才以上	若松 大東 青木 春木 衛藤	寿正彦 正木 藤	勝一人 信男	福岡県 柳川商業高等学校	先鋒 次鋒 中堅 副将 大将	石橋 桜木 吉田 古賀 内田	正一 英和 一	久俊 信義 真	福井県	先鋒 次鋒 中堅 副将 大将	高竹 黒川 今岡	野林 川富 田	治率 和満	重郎 行彦 盛		
第24回	小浜町	昭和44年 10/27～29	大阪府	20才未満 20才以上 30才以上 40才以上 50才以上	松小 小 関 森	田坂 林 田	政達 三秀 信	明留 政尊	愛媛県 新田高等学校	先鋒 次鋒 中堅 副将 大将	米石 寺矢 門	宗丸 沢野 一	吉之 弘美 茂	長崎県	先鋒 次鋒 中堅 副将 大将	柴久 赤田 松	崎保 瀬中 尾	悠久 或悦 禎博	雄是 朗士 行	
第25回	福岡市	昭和45年 10/11～13	埼玉県	20才未満 20才以上 30才以上 40才以上 50才以上	井之 清野 坂市	之口 水沢 東川	隆祐 治彦 太郎	夫介 雄雄 太郎	愛知県 中京商業高等学校	先鋒 次鋒 中堅 副将 大将	堀西 有中 池	下久 保村 田	恵逸 芳守 正	一誠 郎文 正	和歌山県	先鋒 次鋒 中堅 副将 大将	鈴木 川重 阿木	木副 黒木 部村	康正 哲石 謙	生文 郎英 竜
第26回	高野町	昭和46年 10/25～27	岡山県	20才未満 20才以上 30才以上 40才以上 50才以上	行榊 池山 高	正原 田根 田	徳健 正恵	治二 志薫 生	岡山県 津山東高等学校	先鋒 次鋒 中堅 副将 大将	加庄 久宮 新	藤司 宗本 家	忠達 謙彰	治透 志二 彰	和歌山県	先鋒 次鋒 中堅 副将 大将	鈴木 川重 阿木	木副 黒木 部村	康正 哲石 謙	生文 郎英 竜
第27回	鹿児島県	昭和47年 10/23～25	大分県	20才未満 20才以上 30才以上 40才以上 50才以上	森大 青葛 小	智東 木城 野	明一 人生 平	鹿児島県 鹿児島商工高等学校	先鋒 次鋒 中堅 副将 大将	下鶴 岩花 亀	蘭蘭 田木 之原	千福 利博 数	秋夫 久志 馬	和歌山県	先鋒 次鋒 中堅 副将 大将	原田 野阿 鈴	田代 部木	孝洋 慎石 康	則紀 一郎 英生	
第28回	館山市	昭和48年 10/15～17	千葉県	20才未満 20才以上 30才以上 40才以上 50才以上	佐中 川筒 飯	野西 畑井 嶋	正安 富榮 正	男広 保信 平	千葉県 安房高等学校	先鋒 次鋒 中堅 副将 大将	柿網 鈴富 石	原代 木永 橋	直敏 孝利	人伸 之男 彦	東京都	先鋒 次鋒 中堅 副将 大将	山阿 安桜 馬	本部 永木 場	盛孝 宗哲 欽	嘉司 司史 司
第29回	下館市	昭和49年 10/21～23	香川県	20才未満 20才以上 30才以上 40才以上 50才以上	兼三 松村 上	近原 田上 原	悦圭 政茂	進男 右喜 隆	鹿児島県 鹿児島商工高等学校	先鋒 次鋒 中堅 副将 大将	牟西 牛尻 東	礼郷 浜無 良	安哲 博良	弘哉 求美 美	茨城県	先鋒 次鋒 中堅 副将 大将	水広 野飯 宮	田瀬 沢島 本	重謙 龍	利一 之章 安
第30回	尾鷲市	昭和50年 10/27～29	神奈川県	20才未満 20才以上 30才以上 40才以上 50才以上	市三 根有 狩	丸宅 岸馬 野	源一 陸宗 勝	一一 夫明 義	三重県 三重高等学校	先鋒 次鋒 中堅 副将 大将	児轟 松有 渕	島木 崎村 脇	政利 政常	利治 貴昭 弘	三重県	先鋒 次鋒 中堅 副将 大将	楠細 浜福 種	野田 岡生	英信 和重	人幸 義記 勝

回	開催地	開催日	剣道（成年の部）				剣道（少年の部）			
第31回	武雄市	昭和51年 10/25 ～27	大阪府	25才未満 25才以上 35才以上 45才以上 55才以上	岩堀透 有馬光男 島野大洋 関田秀政 中沢芳雄	熊本県	先鋒 次鋒 中堅 副将 大将	今田浩一 桑原辰一郎 服部起明 坂田哲男 中富一		

回	開催地	開催日	剣道（成年の部）				剣道（少年の部）			
第32回	南部町	昭和52年 10/3 ～5	東京都	25才未満 25才以上 35才以上 45才以上 55才以上	西川清 千葉仁 平和夫 佐藤博 伊保清	紀仁夫 信次	熊本県	先次 中副大	鋒 鋒 堅 将将	今田浩一 岩木清 藍沢聖 服部起 坂田哲
第33回	中野市	昭和53年 10/16 ～18	香川県	25才未満 25才以上 35才以上 45才以上 55才以上	村上誠 三原悦 村上利 森上茂 上原隆	利彦春 明徳隆	鹿児島県	先次 中副大	鋒 鋒 堅 将将	桑原慶二 川上博 川畑伸 重村寛 寺地種
第34回	高千穂町	昭和54年 10/15 ～17	宮崎県	25才未満 25才以上 35才以上 45才以上 55才以上	外山光 小森邦 桑原哲 甲斐重 多田禎	利彦明 徳作	宮崎県	先次 中副大	鋒 鋒 堅 将将	北村典久 佐伯浩 新二利 戸高静 国吉泰
第35回	日光市	昭和55年 10/13 ～15	埼玉県	25才未満 25才以上 35才以上 45才以上 55才以上	中野堅 加治屋速 根岸一 大久保和 豊田正	司人雄 政長	栃木県	先次 中副大	鋒 鋒 堅 将将	岸五克己 大久保宏 新井正 佐野英 野英男
第36回	今津町	昭和56年 10/14 ～16	滋賀県	25才未満 25才以上 35才以上 45才以上 55才以上	杉浦知 重松昌 原田幸 俣木義	康隆夫 良春	大阪府	先次 中副大	鋒 鋒 堅 将将	浜地雄一 八野映 岡本浩 舟津正 佐賀
第37回	大社町	昭和57年 10/4 ～6	大阪府	25才未満 25才以上 35才以上 45才以上 55才以上	林坂本 島野義 川上泰 園田岑 田政志 治	朗幸山 志治	熊本県	先次 中副大	鋒 鋒 堅 将将	大橋一 下田敏 吉川喜 宮本敏 本敏雄
第38回	沼田市	昭和58年 10/16 ～18	埼玉県	25才未満 25才以上 35才以上 45才以上 55才以上	江田泰 加治屋速 山中茂 野澤治 高橋三	一人樹 雄明	群馬県	先次 中副大	鋒 鋒 堅 将将	鈴木仁史 田口裕士 佐藤正則 相川浩一 石原一幸
第39回	奈良市	昭和59年 10/13 ～15	東京都	25才未満 25才以上 35才以上 45才以上 55才以上	桑原慶 西川清 梯正 片柳宗 永松陟	二紀治 作陟	熊本県	先次 中副大	鋒 鋒 堅 将将	荒井武 徳上昭 稲永男 高本二 波幹治 進
第40回	鳥取市	昭和60年 10/21 ～23	埼玉県	25才未満 25才以上 35才以上 45才以上 55才以上	大沢規 加治屋速 安田水 根岸一 大久保和	男人紀 雄政	鳥取県	先次 中副大	鋒 鋒 堅 将将	種子憲司 牧田博司 岸田日出 久住夫 佐々木茂 剛
第41回	富士吉田市	昭和61年 10/13 ～15	山梨県	25才未満 25才以上 35才以上 45才以上 55才以上	坂田秀 上原 中野 依田育 小島義 夫	晴勲尚 憲夫	山梨県	先次 中副大	鋒 鋒 堅 将将	関野憲司 三神昭 橋本健 萩原教 仁
第42回	名護市	昭和62年 10/26 ～28	沖縄県	25才未満 25才以上 35才以上 45才以上 55才以上	鈴木康 親川光 下地洋 田場典 棚原恵	倫俊一 宣教	沖縄県	先次 中副大	鋒 鋒 堅 将将	大城尚一 中金盛 徳城秀 玉嶺浩 城慎

回	開催地	開催日	剣 道（成年の部）				剣 道（少年の部）			
第43回	京都市	昭和63年 10/16 ～18	東京都	25才未満 25才以上 35才以上 45才以上 55才以上	坂寺田林新	田敏郎 地種寿 村徹弘 義弘強 堀強	熊本県	先次 中副 大	鋒鋒 堅将 将	高松伸博 岩根元 山本淳 佐村涉 原川博

回	開催地	開催日	剣 道（少年男子）				剣 道（少年女子）				剣道（成年男子2部）				剣道（成年男子1部）								
第44回	砂川市	平成元年 9/18 ～21	北海道	炭野小越笹	屋崎野善木	尚考由一春	宏史貴臣光	山形県	志繁松本鈴	田田間木	和美千公由	美紀ヨ子香	熊本県	徳桑宮	永原村	豪辰泰	男一郎秀	北海道	佐林畠鈴山	賀山木下	聡朗隆雄勝		
第45回	行橋市	平成2年 10/22 ～25	福岡県	上尼丸小池	田岡石畔田	泰克康	輔之慶翔二	福岡県	鍋黒川三木	山岩村牧曾	玲直ま伊恵	子美り織子	福岡県	金山石	村口飛	靖征	二登治	東京都	根田遠島出	本島藤本口	善士稔明勝次		
第46回	羽咋市	平成3年 10/13 ～16	石川県	北中石荒大	村井門一	孝信	雄人敬隆樹	山形県	佐佐村斎後	藤藤山藤藤	恵加奈子夏紀	美子夏紀	石川県	居山伊	村本賀	吉勝清	記好秀	石川県	赤村升山久	倉田谷下保	一成也雄廣三		
第47回	寒河江市	平成4年 10/5 ～8	福島県	菅藤野小酒	野田林井	史芳雅亜潤	明伸洋人二	山形県	佐荒村斎後	藤川山藤藤	加奈子夏紀	子夏紀	山形県	武小安	井松部	幸美	二登知雄	鹿児島県	下新前上津有	橋村原留満	和浩正昭政		
第48回	徳島市 小松島市	平成5年 10/25 ～28	佐賀県	八古増境久	木川本世	俊正靖真崇	之網志道明	熊本県	海桜迫河大	津井田野津	智美美朋友	子智代子美	徳島県	玉鈴那	田木倉	晋伸文	作一夫	神奈川県	重黒宮三佐福	木崎宅藤本	英正正修		
第49回	西尾市	平成6年 10/30 ～11/2	熊本県	諏訪友笠木尾	元枝村崎	大誠大友一	介一郎助則英	宮崎県	甲尾甲田椎	斐前斐中葉	真智敦裕	琴恵子子祥	愛知県	藤穂大	嶋園田	直元義	也孝弘	愛知県	近北山大勝	本村崎嶽股	真将寿		
第50回	二本松市	平成7年 10/15 ～18	福島県	鎌五十高菅渡	田嵐木野辺	高陽浩貴克	彰介智史礼	熊本県	田寺三緒河	尻尾宅方野	奈鮎千香朋	緒美香織子	福島県	本佐石	多藤井	信美勝	弥寿義	東京都	島出佐濱田	村崎藤崎原	剛忠勝弘		
第51回	宮島町 大野町	平成8年 10/13 ～16	広島県	佐坂鎌平鳴	藤本倉野本	博浩洋敬一	紀司志猛一郎	熊本県	緒興寺田三	方栢尾尻宅	有あゆみ鮎奈千	希ゆみ美緒香	千葉県	柳白石	村石渡	琢哲和	也朗之	広島県	大棗原藤熊	木田田原本	光英義崇正		
第52回	岸和田市 藤井寺市	平成9年 10/26 ～29	大阪府	中中石永岡	田野塚井	健嘉一博晋	一郎輝史輔	熊本県	興興今福緒	栢栢藤永方	あゆみ津香有	舞あゆみ香織希	大阪府	佐石石石島	藤田田田野	博洋利健大	光二也一洋	剣道（成年女子）		兵庫県	鈴小丸	木西尾	範真孝

回	開催地	開催日	剣 道 (少年男子)				剣 道 (少年女子)				剣 道 (成年男子)				剣 道 (成年女子)					
第53回	箱根町	平成10年 10/25 ～28	熊本県	山古友小内	下澤井川村	篠晃一朗斗一	熊本県	興三下岡鳥	梶木川田居	舞央佳圭子	神奈川県	北宮宮三小	条崎崎宅林	将史正英	臣裕裕一雄	神奈川県	大高吉	塚橋田	真千美	由美秋子
第54回	菊池市	平成11年 10/24 ～27	熊本県	檜小河櫛古	林津野澤	桂直伸	熊本県	高赤竹奈興	見星内須梶	香子花舞	東京都	小平寺遠島	小田口尾地藤本	享種正	弘泰寿明勝	東京都	朝比奈浦	静里かなえ	香美え	
第55回	庄川町	平成12年 10/15 ～18	神奈川県	藤八小松雨	林卷寺本谷	修侑秀勝武	広島県	後後鬼長長	澤川原	美子美子梓	富山県	田重高山	中富瀬門本	孝洋利重	則一夫進美	富山県	山須有	本田川	美王百	香子代
第56回	角田市	平成13年 10/14 ～17	宮城県	高勝深若鹿	山連堀松野	勝亮賢太郎成	大阪府	鳥大上中木	井川原留村	優裕千知真理	宮城県	遠佐佐加遠	藤藤藤藤	稔充明勝	正伸啓彦雄	大阪府	永幡根	尾司本	恒美道	美華世
第57回	大方町	平成14年 10/27 ～30	高知県	門中山近平	脇山口森山	敬晋真洋順	高知県	濱近門澤山	口森脇谷本	衣希輝美子	千葉県	岩橋染柿本屋敷	下本谷原	智則恒直	久彦治人博	高知県	平川恒	村石	知智千寿	子香代
第58回	藤枝市	平成15年 10/26 ～29	静岡県	杉原安二小	浦田田橋泉	健二郎典巧哉孝	静岡県	恩今高杉景	田部浦山	望里菜穂夏	静岡県	内坂小金鈴	田本山木木	勝正欽	之崇洋悟矢	京都府	杉田豊	本中田	早百合マ	恵子香リ
第59回	秩父市	平成16年 10/24 ～27	埼玉県	井青森宮吉	口葉田前野	敬一和友規	宮城県	後深高眞菊	藤江山武池	久香智千愛	埼玉県	橋米金加山	本屋田屋中	桂勇孝速茂	一一人樹	埼玉県	村大金	山坪子	千園優香	夏江理
第60回	津美市	平成17年 10/23 ～26	岡山県	勝湯福勝森	見浅森岡原	拓浩智浩	岡山県	福皿曾三美	田部宅浪	津里美沙子依	岡山県	勝鈴横山山	見木田根根	健裕育庸大	太之生宏朗	岡山県	坪稲松	田垣田	祐恵一	佳理恵
第61回	赤穂市	平成18年 10/1 ～4	兵庫県	天安藤佐伴	野田田藤	佑博浩貴尚	大阪府	刈安藤西山	谷田山野本	百合季恵佳子	兵庫県	西松佐内神	村村藤濱谷	信誠明	健幸誠志文	兵庫県	久村小	保山西	佳香真	奈織里
第62回	男鹿市	平成19年 9/30 ～10/3	秋田県	菊齊小岩佐々	地藤松川木	裕将謙之真	秋田県	門畑三貝神	間澤浦田坂	加那子咲ゆり沙絵	秋田県	金土辻貝鎌	森田村田田	康圭憲裕耕	臣助二昭平	秋田県	鈴木堀	木村川	理亜智	恵子子
第63回	豊後大野市	平成20年 10/4 ～6	大分県	井中津菅佐	上島田藤	直雅大有史	大分県	庭厨井近大	野上藤段	奈美咲志真	大阪府	大泊中石岩	城戸尾田堀	真利	知潤吾也透	大分県	植岩西	山本	智佳	美惠泉子

回	開催地	開催日	剣 道（少年男子）				剣 道（少年女子）				剣道（成年男子）				剣道（成年女子）				
第64回	長岡市	平成21年 10/3 ～5	新潟県	渡菊小中荒	邊池原村木	飛和徹太奎	鳥史雄亮介	新潟県	村笹布堀星	山崎施田野	まみどり美緒美 みどり真菜恵	新潟県	高赤中山白	橋塚嶋崎井	吉洋直吉	孝紀人尚満	東京都	石鈴木牛	小百重さつ子 合紀子
第65回	館山市	平成22年 10/2 ～4	千葉県	工穂大千佐	藤積貫葉藤	悦大由弘	孝輝輔樹隆	千葉県	斉矢平村森	藤上田上	みのり香美妃実 悠舞亜奈々	千葉県	高小染重熊	橋谷谷松切	直明恒公隆	毅徳治明夫	千葉県	鷹古山	由紀可圭子 子那子
第66回	下関市	平成23年 10/2 ～4	山口県	原井角堺七	田堀河屋夕	崇礼亮	史彪隆司之	長崎県	山重阪小増	添松本嶺田	明日麻皇	山口県	大柴榊藤廣	石田井實	洋雄大良嗣	史次輔一久	山口県	宮家石	瑠璃美あ子 子帆子
第67回	関市	平成24年 9/30 ～10/2	福岡県	望富久田井	月田保村手	脩剣太郎勝勝	平太朗曉哉也	岐阜県	乗三藤高二	田好田瀬宮	美絢絢美恭	岐阜県	川野亀近下	畑田山藤島	竜哲宏貴代一	也了司治一	岐阜県	竹岡荻	奈緒美登理美 美ひろ美
第68回	足立区	平成25年 9/29 ～10/1	東京都	津阿平重佐	田部山黒木々	祐凌直俊陽	輝大輝介朗	岐阜県	片三小長乗	山宅角田田	果菜春美美	東京都	川内小平栗	崎村関尾田	輝良太和市郎	士一郎泰郎	東京都	今小島	友愛百重 美子重
第69回	五島市	平成26年 10/19 ～21	長崎県	柏松鶴一牧	戸崎浜入島	祐賢貴将凜	哉士郎志祐太郎	長崎県	藤開竹本進	崎中多藤	薫菜美暖佳	長崎県	浅藤小野梅片	井山田山	光稔福倉	亮治秀一郎則	長崎県	原福野	口田上 理美佐代 恵佐子
第70回	那智勝浦町	平成27年 10/3 ～5	長崎県	黒藤一松鶴	川野入崎浜	大聖将賢貴志	樹那祐士郎志	長崎県	杉大堤竹藤	本園中崎	唯望麻美薫	和歌山県	藤笠杉田横	岡原山中尾	弘公紀英	徑周敏行治	和歌山県	坂村林	口田 華佳美紀子 乃那子
第71回	二戸市	平成28年 10/8 ～10	長崎県	長松岩江松	谷川尾永川崎	倫太一悠賢士郎	太郎恵仁士郎	岩手県	阿瀬高及高野	部戸橋川橋	なる若佑杏香	岩手県	菅古小赤下	野館口寄川	隆享竜祐	介将弘一造	岩手県	岡中千	崎村葉 千優実 尋子央
第72回	松山市	平成29年 10/1 ～3	愛媛県	屋小政繁山	我阪本田崎	飛拓亜沙将	翔海斗楓治	愛媛県	渡瀬岩二安	邊尾中神田	茜矢まり夏	愛媛県	村桑馬門遠	上原越田藤	哲隆啓睦寛	彦二輔志弘	愛媛県	佐馬松	野越木 李千千 奈里晶
第73回	福井市	平成30年 9/30 ～10/2	熊本県	福池小櫻重	田内川井黒木	敏暢大隆祐	樹斗輝登介	福井県	田池山堤久	辺田川腰保	有二咲琴	東京都	竹ノ野権岡寺	内井瓶本地	佑直豪和賢二	也樹人明郎	福井県	大山高	西田橋 なな子美 な聖寿

回	開催地	開催日	剣 道（少年男子）				剣 道（少年女子）				剣道（成年男子）				剣道（成年女子）								
第74回	筑西市	令和元年 9/29 ～10/1	茨城県	関 佐 新 木 鈴	藤 谷 村 木	瑠 剛 恵 龍	陸 綺 史 都 生	茨城県	大 内 小 今 柿	西 藤 川 村 元	希 真 実 冴	望 栞 英 聡 月	茨城県	松 神 海 鍋 本	崎 部 老 原 山 名	賢 栄 秀 隆 和	士 司 則 弘 彦	郎 則 弘 彦	茨城県	竹 相 川	中 馬 上	美 沙 厚	帆 織 子
第75回	霧島市	中止																					
第76回	伊賀市	中止																					
第77回	宇都宮市	令和4年 10/3 ～10/5	栃木県	増 西 清 藤 土	森 野 武 田 井	勇 賢 将 康	輝 聡 也 人 頌	栃木県	毛 屋 刀 大 高	塚 川 河 松	飛 代 優 彩 由	鳥 悠 希 香 來	栃木県	大 市 鈴 藤 大	平 川 慎 真 朗	翔 太 朗 児 央	士 巧 郎 児 央	栃木県	竹 飯 関	中 塚 口	美 塚 祥	帆 瞳 子	
特別国体	霧島市	令和5年 10/8 ～10/10	鹿児島県	西 川 今 向 今	寿 内 西 井 村	颯 海 隆 之 村	弘 眞 月 介 爽	鹿児島県	藤 野 平 川 盛	崎 口 こ 崎 迫	奈 幸 は 抹 海	緒 華 る 緒 昊	鹿児島県	木 濱 山 竹 下	村 崎 口 中 橋	恵 翔 武 太 和	都 大 徳 郎 彦	鹿児島県	長 山 下	友 下 川	夢 美 美	希 乃 幸 佳	
第78回	神崎市	令和6年 9/28 ～9/30	佐賀県	野 志 小 弓 笹	中 岐 幡 翔 川	遥 拓 真 大	稀 海 弘 太 心	福岡県	川 吉 福 菊 橋	田 松 岡 池 本	莉 美 さ く 京 陽	子 織 ら 花 菜	千葉県	鈴 岡 小 蒔 染	木 光 健 太 明 直 恒	龍 太郎 徳 人 治	哉 郎 徳 人 治	佐賀県	古 江 宮	川 口 崎	寛 瑠 幸	華 花 恵	

関係機関連絡先

【実行委員会事務局】

名称	所在地	電話番号
わたSHIGA輝く国スポ・障スポ 湖南市実行委員会	湖南市中央一丁目1番地	0748-71-2325

【競技会場】

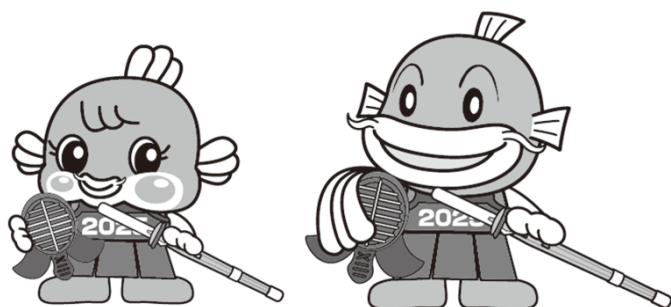
名称	所在地	電話番号
湖南市総合体育館	湖南市夏見589番地	0748-72-4990

【タクシー】

名称	所在地	電話番号
滋賀タクシー株式会社 三雲営業所	湖南市三雲430番地	0748-72-1141
BSSタクシー	湖南市三雲271-2	0748-72-7955
サンキュータクシー	湖南市石部南5丁目3-13	090-7884-3291
NPO法人アザレア	湖南市若竹町7-6	0748-69-5999

【医療機関】

		QRコード
医療ネット滋賀	https://www.shiga.iryo-navi.jp/qgport/kenmintop/	



競技会場・練習会場案内図



〔競技会場〕 湖南省総合体育館

湖南省夏見 589

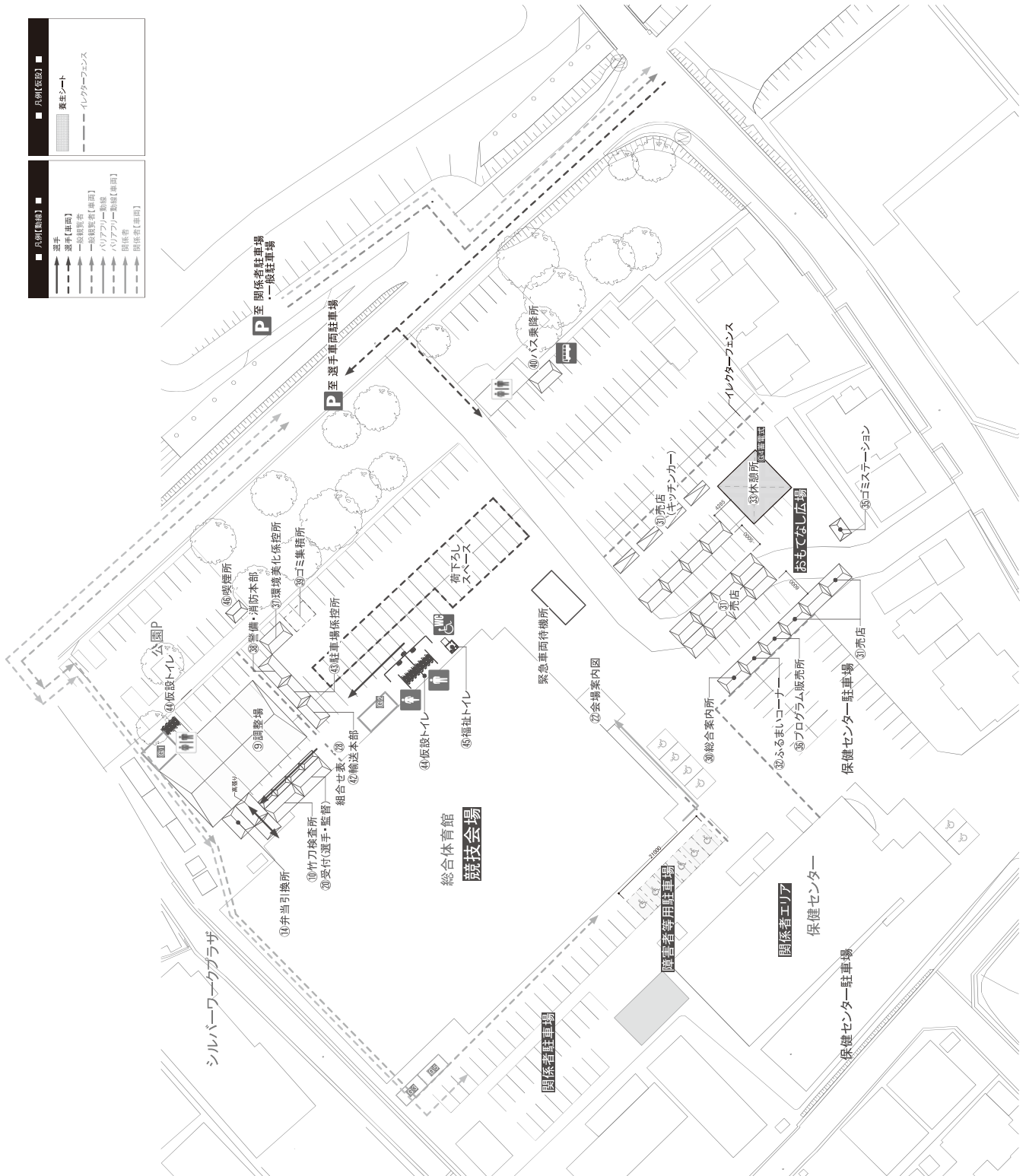
☎ 0748-72-4990

■ 駐車場：野洲川親水公園臨時駐車場 [700 台]

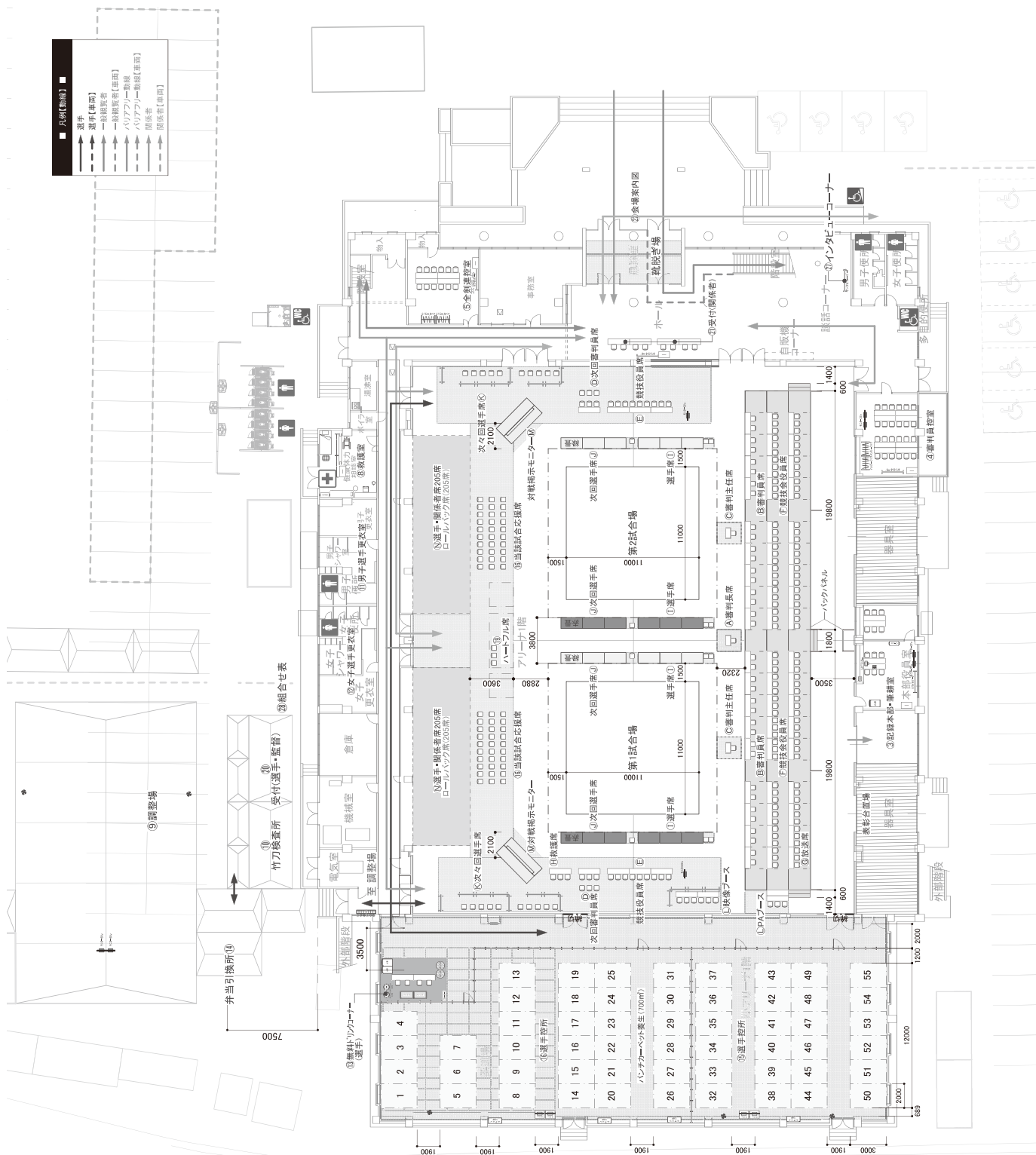
■ シャトルバス：甲西駅南口より 6 分

■ 徒歩：甲西駅北口より徒歩 25 分

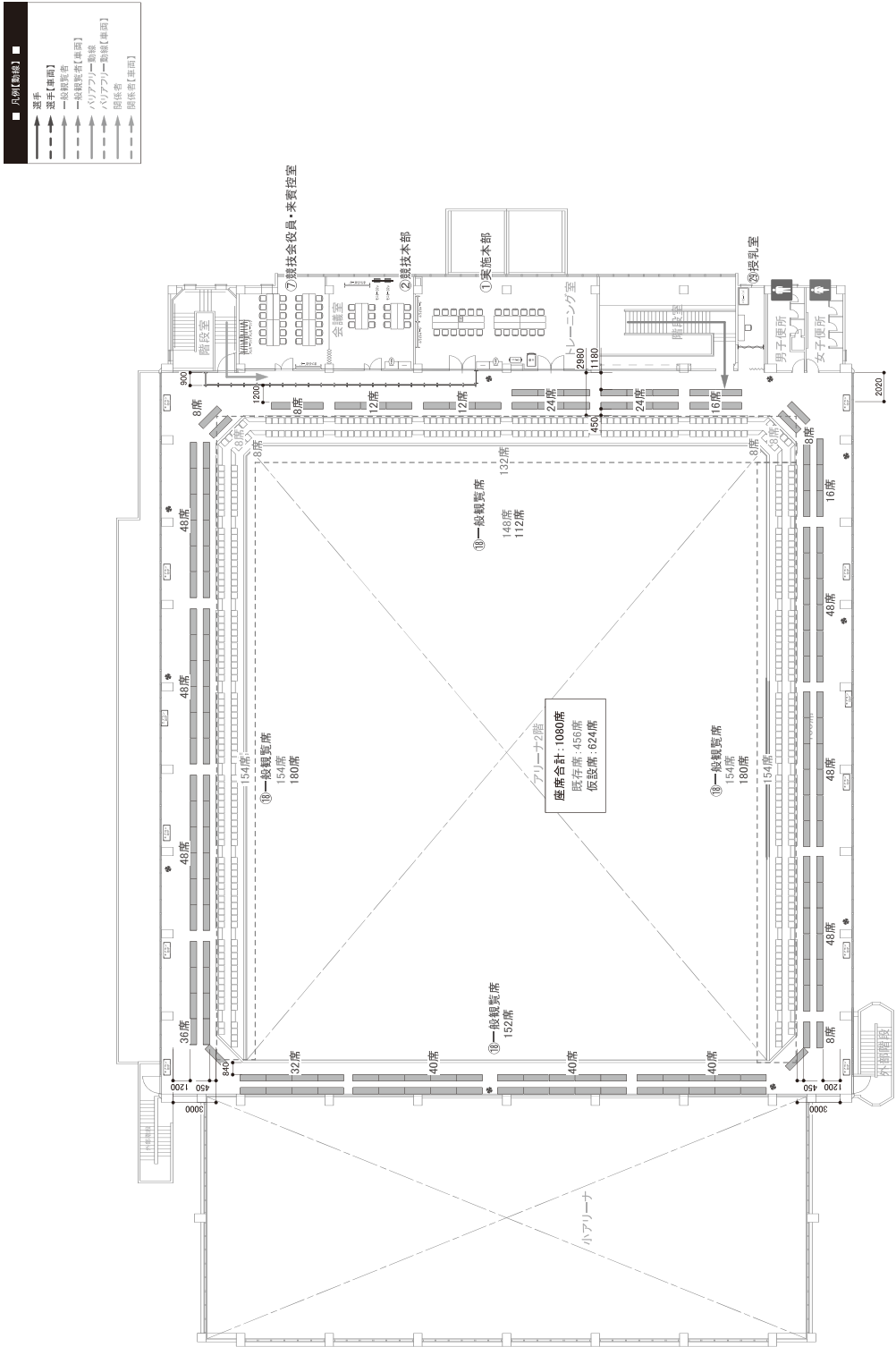
A	審判長席
B	審判員席
C	審判主任席
D	次回審判員席
E	競技役員席
F	競技会役員席
G	放送席
H	救護席
I	選手席
J	次回選手席
K	次々回選手席
L	映像ブース・音響ブース
M	対戦指示モニター
N	選手・関係者席
1	実施本部
2	競技本部
3	記録本部・審判室
4	審判員控室
5	全知運控室
6	競技役員控室
7	競技役員・来賓控室
8	救護室
9	調整場
10	竹刀検査所
11	男子選手更衣室
12	女子選手更衣室
13	無料ドリンクコーナー(選手)
14	弁当引換所
15	男子選手控室
16	女子選手控室
17	-
18	一般観覧席
19	ハートフル席
20	受付(選手・監督)
21	受付(関係者)
22	会場案内図
23	競技会補助員控室
24	競技会係員控室
25	競技補助員控室
26	視察員・報道員控室
27	インテリコーナー
28	組合せ表
29	授乳室
30	総合案内所
31	売店
32	ふるまいコーナー
33	休憩所
34	-
35	コミステーション
36	プログラム販売所
37	環境美化係控所
38	警備・消防本部
39	ゴミ集積所
40	バス乗降所
41	-
42	輸送本部
43	駐車場係控所
44	仮設トイレ
45	福祉トイレ
46	喫煙所



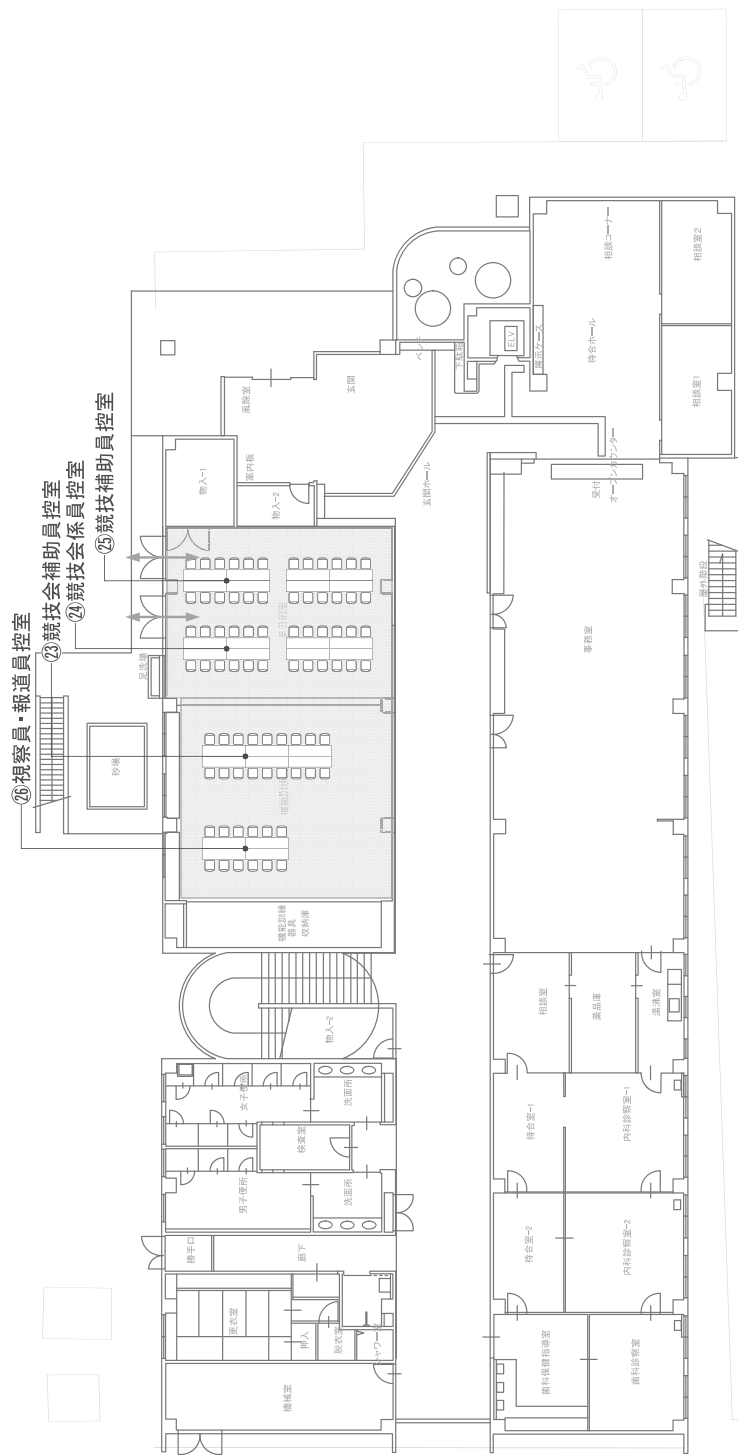
A	審判長席
B	審判員席
C	審判主任席
D	次回審判員席
E	競技役員席
F	競技役員席
G	放送席
H	救護席
I	選手席
J	次回選手席
K	次回選手席
L	映像ブース、音響ブース
M	対戦指示モニター
N	選手・関係者席
O	1 更替本部
1	2 競技本部
2	3 記録本部、計量席
3	4 審判員控室
4	5 全剣連控室
5	6 競技役員控室
6	7 競技役員控室
7	8 救護室
8	9 調整場
9	10 竹刀検査所
10	11 男子選手更衣室
11	12 女子選手更衣室
12	13 無料ドリンクコーナー(選手)
13	14 弁当引換所
14	15 男子選手控室
15	16 男子選手控室
16	17 -
17	18 一般観覧席
18	19 ハートル席
19	20 受付(選手・監督)
20	21 受付(関係者)
21	22 会場内図
22	23 競技会補助員控室
23	24 競技会係員控室
24	25 競技補助員控室
25	26 視察員・報道員控室
26	27 インタビューコーナー
27	28 組合せ表
28	29 授乳室
29	30 総合案内所
30	31 売店
31	32 ふるまいコーナー
32	33 休憩所
33	34 -
34	35 エンターテイン
35	36 プログラム販売所
36	37 環境美化係控所
37	38 警備・消防本部
38	39 工集庫所
39	40 バス乗降所
40	41 -
41	42 輸送本部
42	43 駐車場係控所
43	44 仮設トイレ
44	45 福祉トイレ
45	46 喫煙所



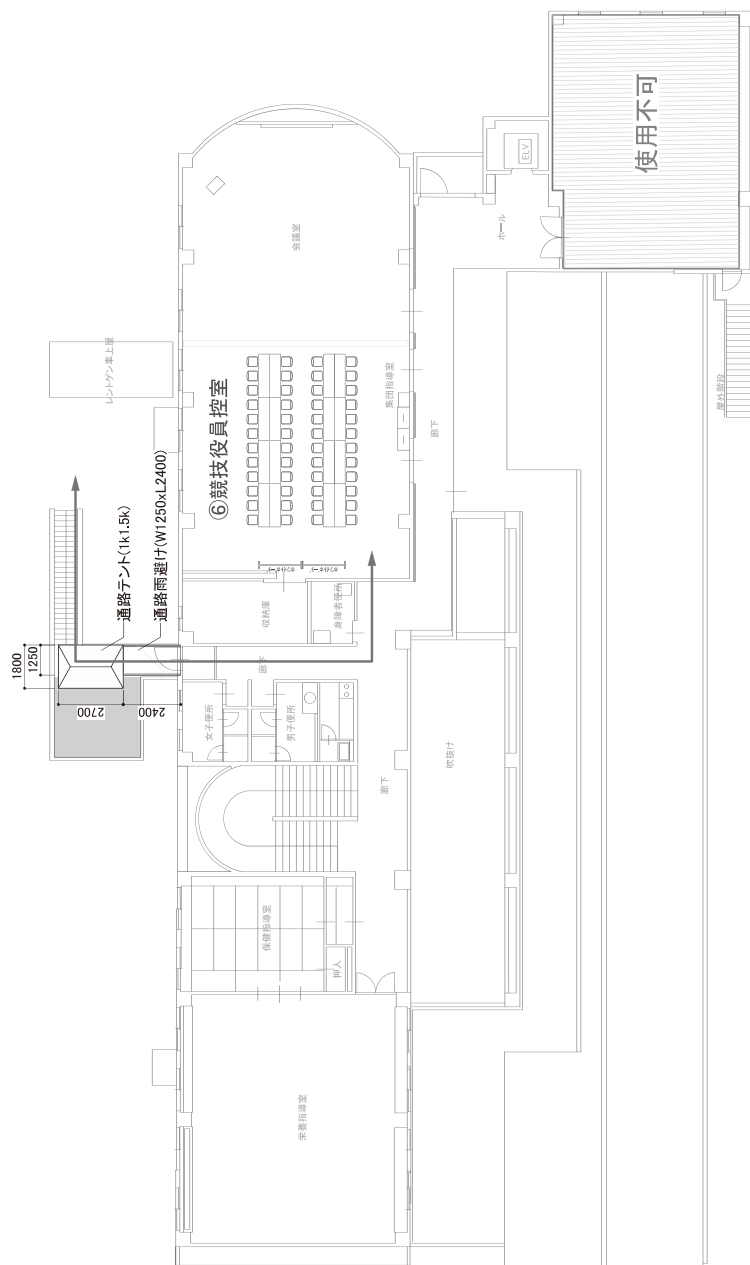
A	審判長席	17	-
B	審判員席	18	一般観覧席
C	審判主任席	19	ハードル席
D	次回審判員席	20	受付(選手・監督)
E	競技役員席	21	受付(関係者)
F	競技会役員席	22	会場案内図
G	放送席	23	競技会補助員控室
H	救護席	24	競技会係員控室
I	選手席	25	競技補助員控室
J	次回選手席	26	視察員・報道員控室
K	次回選手席	27	インタビューコーナー
L	映像ブース・音源ブース	28	組合せ表
M	対戦指示モニター席	29	控室
N	選手・関係者席	30	総合案内所
O	実務本部	31	売店
1	競技本部	32	ふるまひコーナー
2	競技本部	33	休憩所
3	記録本部・筆耕室	34	-
4	審判員控室	35	ミステーション
5	全剣連控室	36	プログラム販売所
6	競技役員控室	37	環境美化係控所
7	競技役員・来賓控室	38	警備・消防本部
8	救護室	39	三集清所
9	調整席	40	バス乗降所
10	竹刀検査所	41	-
11	男子選手更衣室	42	輸送本部
12	女子選手更衣室	43	駐屯庫係控所
13	無料ドリンクコーナー(選手)	44	仮設トイレ
14	弁当引換所	45	福祉トイレ
15	男子選手控室	46	喫煙所
16	女子選手控室		



A	審判長席
B	審判員席
C	審判主任席
D	次回審判員席
E	競技役員席
F	競技会役員席
G	放送席
H	観戦席
I	選手席
J	次回選手席
K	次々回選手席
L	映像ブース・音響ブース
M	対戦場モニター
N	選手・関係者席
1	実施本部
2	競技本部
3	記録本部・筆耕室
4	審判員控室
5	全剣道控室
6	競技役員控室
7	競技会役員・実業控室
8	紋置室
9	調整場
10	竹刀検査所
11	男子選手更衣室
12	女子選手更衣室
13	無料ドリンクコーナー(選手)
14	井当引換所
15	男子選手控室
16	女子選手控室
17	-
18	一般観戦席
19	ハートフル席
20	受付(選手・監督)
21	受付(関係者)
22	会場案内図
23	競技会補助員控室
24	競技会係員控室
25	競技補助員控室
26	視察員・報道員控室
27	インバリエーション
28	組合せ表
29	授乳室
30	総合案内所
31	売店
32	ふるまいコーナー
33	休憩所
34	-
35	ゴミステーション
36	プログラム販売所
37	環境美化係控所
38	警備・消防本部
39	ゴミ集積所
40	バスマニエール
41	-
42	輸送本部
43	駐車場係控所
44	仮設トイレ
45	福祉トイレ
46	喫煙所



A	審判長席
B	審判員席
C	審判主任席
D	次回審判員席
E	競技役員席
F	競技役員席
G	放送席
H	救護席
I	選手席
J	次々回選手席
K	次々回選手席
L	映像ブース・音響ブース
M	対戦指示モニター
N	選手・関係者席
O	実施本部
1	競技本部
2	競技本部
3	記録本部・審判室
4	審判員控室
5	全剣道控室
6	競技役員控室
7	競技役員・来賓控室
8	救護室
9	講義場
10	竹刀検査所
11	男子選手更衣室
12	女子選手更衣室
13	無料ドリンクコーナー(選手)
14	弁当引換所
15	男子選手控室
16	女子選手控室
17	-
18	一般観覧席
19	ハートフル席
20	受付(選手・監督)
21	受付(関係者)
22	会場案内図
23	競技会補助員控室
24	競技会係員控室
25	競技補助員控室
26	審判員・報道員控室
27	インターネットコーナー
28	組合せ表
29	授乳室
30	総合案内所
31	売店
32	ふるまいコーナー
33	休憩所
34	-
35	エンターテインメント
36	プログラム販売所
37	環境美化係控室
38	警備・消防本部
39	工芸集積所
40	バス乗降所
41	-
42	輸送本部
43	駐車場係控室
44	仮設トイレ
45	福祉トイレ
46	喫煙所



全日本剣道連盟ならびに地方代表団体一覧

(会長名・事務局所在地・電話番号・FAX番号)

令和7年6月19日現在

全日本剣道連盟	北の丸事務所	102-0091	東京都千代田区北の丸公園2-3 日本武道館内	TEL03(3211)5804	FAX(3211)5807
会長 真砂 威	九段事務所	102-0074	東京都千代田区九段南2-3-14 靖国九段南ビル2階	TEL03(3234)6271	FAX(3234)6007
地方代表団体	会 長	〒	事 務 局 所 在 地	電 話	F A X
(一財)北海道剣道連盟	武 田 牧 雄	062-0905	札幌市豊平区豊平5条11-1-1 北海道立総合体育センター内	011(820)1662・1663	(820)1662・1663
青森県 "	三 上 順 一	038-0059	青森市大字油川字中道19-6	017(787)2485	(787)2485
秋田県 "	小 松 誠	011-0945	秋田市土崎港西5-11-10	018(838)1783	(845)3255
山形県 "	安 部 美 知 雄	990-0025	山形市あこや町3-1-28	023(625)4825	(625)4826
岩手県 "	小 笠 原 宏 志	020-0133	盛岡市青山4-13-30 (公財) 岩手県体育協会会館 内	019(645)2220	(645)2220
(一財)宮城県 "	井 上 雅 勝	982-0845	仙台市太白区門前町2-1	022(746)8461	(746)8462
福島県 "	長 谷 川 弘 一	960-0102	福島市鎌田字町23 サラダハウスA101号	024(597)8218	(597)8218
(一財)茨城県 "	水 田 重 則	310-0903	水戸市堀町1161-13	029(251)8811	(255)6228
栃木県 "	白 石 正 範	320-0066	宇都宮市駒生1-1-6 栃木県教育会館2階	028(624)4567	(627)4001
群馬県 "	小 林 一 隆	371-0047	前橋市関根町3-27-12	027(235)0870	(235)0870
(公財)埼玉県 "	栗 原 憲 一	330-0074	さいたま市浦和区北浦和5-6-5 浦和合同庁舎4階	048(834)8869	(834)8879
(一財)東京都 "	千 葉 胤 道	105-0004	港区新橋4-24-2	03(5405)2166	(5405)3680
(一財)千葉県 "	岩 井 啓 能	263-0024	千葉市稲毛区穴川2-3-20	043(285)4331	(285)4333
(一社)神奈川県 "	野 見 山 延	221-0835	横浜市神奈川区鶴屋町2-17-1 相鉄・岩崎学園ビル307号	045(321)6175	(321)6176
山梨県 "	山 本 洋 一	409-3804	中央市井之口150-2	055(278)6162	(278)6163
(一財)新潟県 "	荻 莊 誠	950-0982	新潟市中央区堀之内南3-1-21 北陽ビル2階	025(384)4784	(384)4794
(一財)石川県 "	南 信 廣	920-0811	金沢市小坂町西57-3 KSハイツ205号	076(253)0310	(253)0341
(一財)富山県 "	牧 本 雄 一	939-8076	富山市太郎丸2-7-7 伊勢税理士事務所内	076(492)4040	(423)6087
(一財)福井県 "	片 山 外 一	910-0015	福井市二の宮2-24-18 サンライズ二の宮 1-B	0776(28)6616	(28)6616
(一財)長野県 "	二 木 むつみ	380-0844	長野市諏訪町503	026(237)8939	(235)8266
(一社)静岡県 "	二 橋 高 弘	420-0822	静岡市葵区宮前町355	054(263)5428	(263)8367
(一財)愛知県 "	大 嶽 將 文	453-0035	名古屋市中村区十王町11-22	052(481)0093	(481)0095
岐阜県 "	堤 俊 彦	500-8384	岐阜市藪田南1-11-12 岐阜県水産会館611	058(274)1521	(274)8949
三重県 "	中 森 博 文	514-0007	津市大谷町152 大谷ハイム1-202号	059(226)5975	(229)7407
(一財)滋賀県 "	中 野 正 堂	524-0022	守山市守山4-7-20 辻田ビル2階	077(514)3165	(514)3178
(一財)京都府 "	伊 吹 文 明	606-8392	京都市左京区聖護院山王町19-10	075(761)8288	(761)8287
(公社)大阪府 "	長 榮 周 作	530-0044	大阪市北区東天満2-8-1 若杉センタービル別館502号	06(6351)3345	(6351)3346
(一財)奈良県 "	吉 田 克 法	630-8115	奈良市大宮町5-3-14 不動ビル505号	0742(32)5008	(32)5011
和歌山県 "	世 耕 弘 成	640-8329	和歌山市田中町5-4-2	073(432)7760	(432)7759
(公財)兵庫県 "	神 谷 明 文	657-0838	神戸市灘区王子町1-2-8 虹ヶ池ハイツ201号	078(861)5145	(802)5240
(一財)岡山県 "	宮 川 健	700-0826	岡山市北区磨屋町1-1	086(235)3255	(235)3245
(一財)広島県 "	田 中 秀 和	730-0014	広島市中区上幟町1-5	082(962)3076	(962)3087
(一財)山口県 "	堤 慶 一	753-0083	山口市後河原237-1 警察体育館別館内	083(932)5072	(932)5073
(一財)鳥取県 "	佐 伯 友 茂	680-0036	鳥取市川端3-216 瀧本ビル3階	0857(29)2668	(29)2668
島根県 "	高 木 弘 伸	690-0883	島根県松江市北田町47-1 鬼村純方	0852(27)6222	0852(27)6222
香川県 "	三 原 悦 男	760-0033	高松市丸の内4-6 アラキビル2階南	087(880)4463	(880)4467
(一社)愛媛県 "	俊 野 徹 人	790-0952	松山市朝生田町5-3-28 福泉ビル205号	089(941)9394	(941)3013
高知県 "	渡 邊 三 則	781-5102	高知市大津甲2009-34	090-1009-6857	
徳島県 "	西 谷 肇 一	770-0861	徳島市住吉3-9-6 栗本マンション106号	088(652)2337	(652)2360
(公社)福岡県 "	青 柳 俊 彦	810-0052	福岡市中央区大濠1-1-1 福岡武道館内	092(712)1890	(712)1891
(一社)佐賀県 "	川 上 春 生	849-0923	佐賀市日の出2-1-11 佐賀県スポーツ会館	0952(33)7184	(20)9888
(一財)長崎県 "	灰 谷 達 明	850-0036	長崎市五島町5-34 トーカンマンション1-E	095(826)5220	(826)5220
(一財)大分県 "	三 浦 悟	870-0820	大分市西大道1-1-76 第2ハルキコーポ101号	097(547)9980	(547)9981
(一財)熊本県 "	尾 方 正 照	862-0950	熊本市中央区水前寺5-23-2 熊本武道館内	096(381)8998	(381)8998
宮崎県 "	橋 口 光 博	880-2102	宮崎市大字有田371-4	0985(62)3890	(62)3893
鹿児島県 "	野 村 良 三	890-0062	鹿児島市与次郎1-4-20 県立武道館内	099(255)8778	(255)8778
(一財)沖縄県 "	親 川 光 俊	900-0026	那覇市奥武山町51-2 沖縄県体協スポーツ会館501号	098(859)0410	(996)4616

[illegible]

NO! スポハラ

スポーツ・ハラスメント（暴力、暴言、ハラスメントなど）に、
みんなが『NO！』と言う社会を目指して

『スポハラ（スポーツ・ハラスメント）』とは？

「スポハラ（スポーツ・ハラスメント）」とは、スポーツの現場において、「暴力」、「暴言」、「ハラスメント」、「差別」など“安全・安心にスポーツを楽しむことを害する行為”のことです。

指導者と指導を受ける者との関係のみならず、スポーツの現場における関係者の誰によっても、また誰に対してであっても、スポハラは起こります。



Japanese
Olympic
Committee



『スポハラ』根絶に向けた取り組み



JSPPO

Japan Sport Association

NO! スポハラ

スポーツ・ハラスメント

(暴力・暴言・ハラスメントなど)に、

みんなが『NO!』と言う社会を目指して



ぼうりよくこういとうそうだんまどぐち スポーツにおける暴力行為等相談窓口

相談員



りょうかのう
どなたでもご利用可能!

きがる そうだん
お気軽にご相談ください



スポーツにおける暴力行為等根絶宣言・
スポーツ・インテグリティ確保に関する協力覚書»



JSPPO事業についてはこちら»»»JSPPO事業概要パンフレット「スポーツと、望む未来へ。」



『スポハラ』根絶に向けた取り組み



JSPO

Japan Sport Association

グッドコーチとして適切に対応するための動画・ワークブックの公開

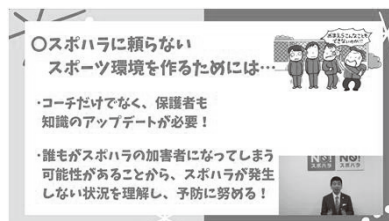


スポーツ現場におけるハラスメント防止動画・情報発信動画の公開

<スポーツ現場におけるハラスメント防止動画>



<「スポハラ」に関する情報発信動画>



ハラスメント防止・啓発セミナーの実施

<令和6（2024）年度の様子（計4会場で実施）>

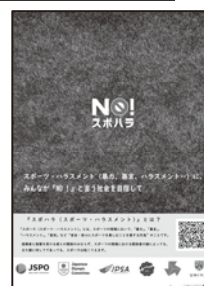


「NO！スポハラ」活動に関する各種広報資料・動画の公開

<過去開催した研修会等の動画公開>



<ポスター・ロゴ等広報ツール>



アスリートの盗撮、 写真・動画の悪用、 悪質なSNS投稿は 卑劣な行為です。

スポーツは、子供から大人まで誰もが楽しめるものです。そのためにも安心してスポーツに取り組める環境を守っていく必要があります。盗撮はもちろん、アスリートの写真・動画を使用した性的目的のSNS投稿やWEB掲載は、アスリート、更には多くのファン、家族、関係者を傷つける絶対に許されない卑劣な行為です。すべてのアスリートが競技に集中し、スポーツを心から楽しめる環境を守るため、スポーツ界全体でこの問題に取り組めます。

- ▶ 大会における盗撮防止事例を共有し、各大会での防止策の取り組みを後押しします。
- ▶ 研修等を通じ、アスリート自身がネットやSNSで身を守る必要性を啓発していきます。
- ▶ SNS投稿やWEB掲載の実態把握に努め、関係機関に共有していきます。

この問題を解決するには皆様のご理解が欠かせません。

これからも安心してスポーツができる環境を守るために、ご理解ご協力をお願いいたします。

安全な環境を、すべてのスポーツ愛好者のために。 SAVE ATHLETES, SAVE SPORT.

大会会場で盗撮等が疑われる行為を見かけましたら大会主催者にお知らせください。

アスリートを傷つける性的目的のSNS投稿やWEB掲載を見かけましたら下記サイトよりご連絡ください。
今後の対応に活用するとともに、悪質な事例については当局への通報も検討します。

<https://www.joc.or.jp/about/savesport/>



- ▶ 盗撮は迷惑防止条例で犯罪として処罰される可能性があります。
- ▶ SNS等で本人の名誉を傷つける書き込みは犯罪(名誉毀損罪)として処罰される可能性があります。
- ▶ 匿名による投稿であっても、法的手続きにより、投稿者が特定され、損害賠償請求の対象になる可能性があります。

公益財団法人 日本オリンピック委員会 公益財団法人 日本スポーツ協会 公益財団法人 日本障がい者スポーツ協会 一般社団法人 大学スポーツ協会
公益財団法人 全国高等学校体育連盟 公益財団法人 日本中学校体育連盟 独立行政法人 日本スポーツ振興センター



勝利を超える価値がある

私たちは信じる。

正々堂々と競いあう潔さを。

相手をリスペクトすることで生まれる友情や感動を。

まっすぐ挑戦しつづける、そこに、

自分や、仲間や、社会さえ変える力があることを。

さあ、すべては、私たちの中にある

フェアネスの心からはじまる。

スポーツのフェアネスが、社会のフェアネスを支えるために。



公益財団法人 日本アンチ・ドーピング機構



挑戦者たちは越えようとする。
記録を。ライバルを。自分自身を。
過去の常識も。世界の価値観さえも。
挑戦者たちこそあたらしい未来への原動力だ。
これまでも、そしてこれからも、
わたしたちは挑戦する人たちを応援します。
スポーツの持つ様々な可能性で、
望む未来へたどり着くために。



JSPPO

Japan Sport Association

スポーツと、望む未来へ。

わたしたちは、JAPAN  GAMES を応援しています。



大塚製薬



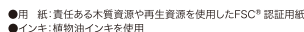
三井住友海上

MS&AD INSURANCE GROUP

セレスポ

時事通信

2025年8月現在



湖南省 ×
SDGs 未来都市



KONAN
CITY
SDGs

〈 競技記録結果〉

PC・スマホ	https://kirokukensaku.net/5NS25/index.html	
フィーチャーホン	https://kirokukensaku.net/5NS25/mob/index.html	

わたSHIGA輝く国スポ・障スポ 湖南省実行委員会

〒520-3288 滋賀県湖南省中央一丁目1番地

☎ 0748-71-2325 FAX 0748-72-2000

✉ kokuspo@city.shiga-konan.lg.jp